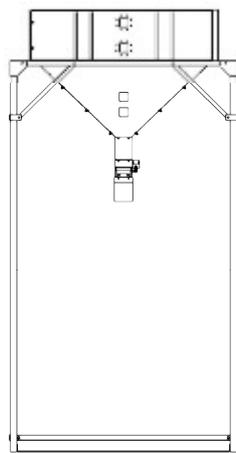


FBH-320D
(ジョーゴ部)

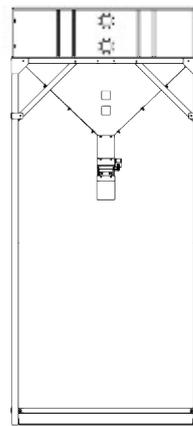
取扱説明書

IRINO

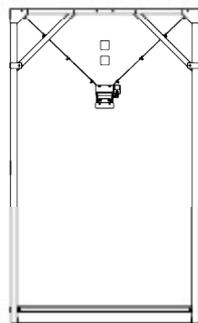
フレコンバッグスケールシステム タンク本体



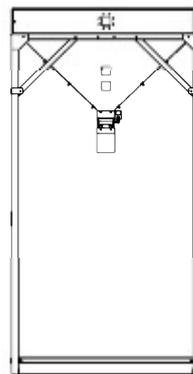
FBH10W~



FBH07J~



TF03J~



FBN07J~
FBN06J~



正しく安全に効率良い作業をしていただくために、ぜひ心掛けていただきたいことを述べていますので、ご使用前に必ずお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後は必ず製品に近接して保存してください。

フレコンバッグスケールシステムをお買い上げいただき ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書はフレコンバッグスケールシステムの取扱方法と使用上の注意事項について記載しております。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いただき、最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も **必ず製品に近接して保存** してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡してください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げいただいた販売店にご注文してください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を予告無く行うことがあります。その際には、本書の内容および写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明なことやお気づきのことがございましたら、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上、特に重要な項目です。必ずお守りください。
 -  **危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。
 -  **警告** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。
 -  **注意** その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」 を記載してあります。使用前に必ずお読みください。

もくじ

はじめに		1
もくじ		2
安全に作業をするために		3
サービスと保証について		4
仕様 本製品の使用目的について		5
各部の名前、安全銘版の貼り付け位置		6
お使いになる前に		
(1) 部品名及び明細		7
(2) 組立(横幅標準仕様)	FBH07J~ TF03J~ FBN07J~ FBN06J~	8
組立(横幅ワイド仕様)	FBH10W~	9
組立		10
組立(自動シャッター仕様)		12
組立(手動シャッター仕様)		13
30kg 袋取りセット取付方法		14~15
オプション増枠取付手順		17
オプション天板取付手順	FBN06J~ FBN07J~ FBH07J~ FBH10W~	18
オプション昇降機		19
昇降機警告灯取付手順		21
天板取付手順	FBH07J~	22
SRB402 昇降機		23
フレコンタンクとの組み合わせ		24~25
昇降機警告灯取付手順		26
天板取付手順	TF03J~	27
SRB402 昇降機		28
作業上の注意事項		29
計量方法		30
作業後の手入れについて	不調診断	31

安全に作業するために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む傷害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

●一般的な注意項目



警告

●疲労、病気、薬物の影響、その他の理由により、
作業に集中できない。

●お酒を飲んだとき

●妊娠しているとき

●18才未満の人

「守らないと」

思わぬ事故の原因になります。



警告

点検・整備には必ず電源を「OFF」にし
差し込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源を「OFF」にし
差し込みプラグを抜いてから行ってください。

差込プラグを
抜いて！！



注意

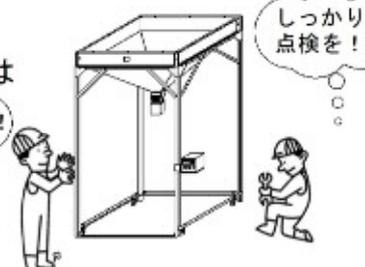
必ず作業前の点検をする

本機を使用する前に必ず作業前の点検を行い、異常箇所は
直ちに整備してから作業を始めてください。

また、作業終了時も点検を行って異常がないか
チェックしてください。

異常なし！

しっかりと
点検を！！



注意

カバー類は必ず取り付ける

点検・整備などで外したアングル、カバーなどは
必ず取り付けてください。

「取り付けないと」

倒壊や損害事故を起こします。



サービスと保証について

保証書について

「保証書」はお客さまが保証修理を受けられる際に必要となるものです。お読みになった後は大切に保管してください。

アフターサービスについて

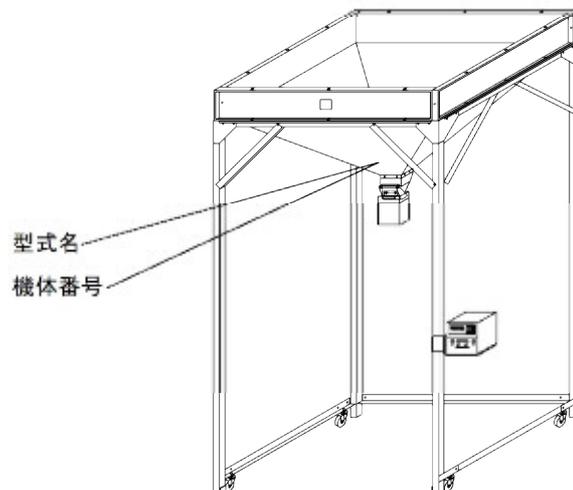
機械の調子が悪いときは31ページの「不調診断」に従って点検、処置しなお不具合があるときには、下記の点を明確にしてお買い上げいただいた販売店までご連絡してください。

<連絡していただきたい内容>

- 型式名と製造番号
- ご使用状況は？
- どのくらい使用されましたか？
(約□□時間使用后)
- 不具合が発生したときの状況をできるだけ詳しく教えてください。

補修部品の供給年限について

この製品の補修部品の供給年限（期間）は製造打切後8年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが、供給年限経過後であっても部品供給の要請があった場合には納期および価格についてご相談させていただきます。

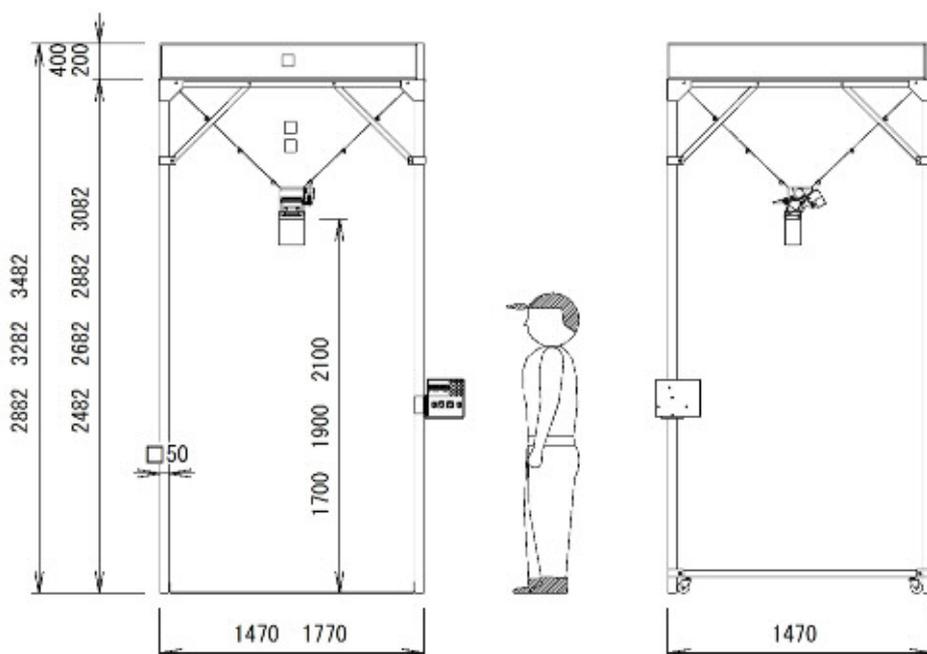


仕様 (寸法等は仕様により異なります)

品名	フレコンバッグスケール タンク本体					
機体寸法	長さ mm	横幅 mm	高さ mm	出口高さ mm	タンク容量 kg	機体重量 kg
タンク容量	1470	1470	2482	1700	300	87
機体重量			2882	1900	}	}
			3282	2100	1000	100

*セット型式に応じて組立方法が異なります。下記ページを参照してください。

セット型式	共通内容	横幅	増枠、天板、昇降機、他
FBN06J~	P1~7 P30~31 参照	標準仕様(1470mm) 組立時P8、10参照	組立時P17、18、19参照
FBN07J~			組立時P17、21、22、23参照
FBH07J~		組立時P25、26、27、28、29参照	
TF03J~			
FBH10W~		ワイド仕様(1770mm) 組立時P9、10参照	組立時P17、18、19参照



*操作ボックスは仕様によって異なります。

本製品の使用目的について

本製品は米、麦のフレコンバッグへの計量タンクとしてご使用ください。

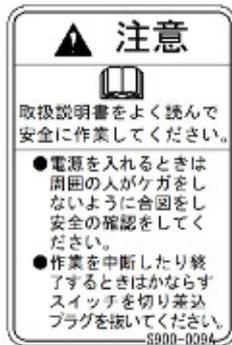
使用目的以外の作業や改造などは決してしないでください。

使用目的以外の作業や改造をした場合は、保証の対象になりませんのでご注意ください。

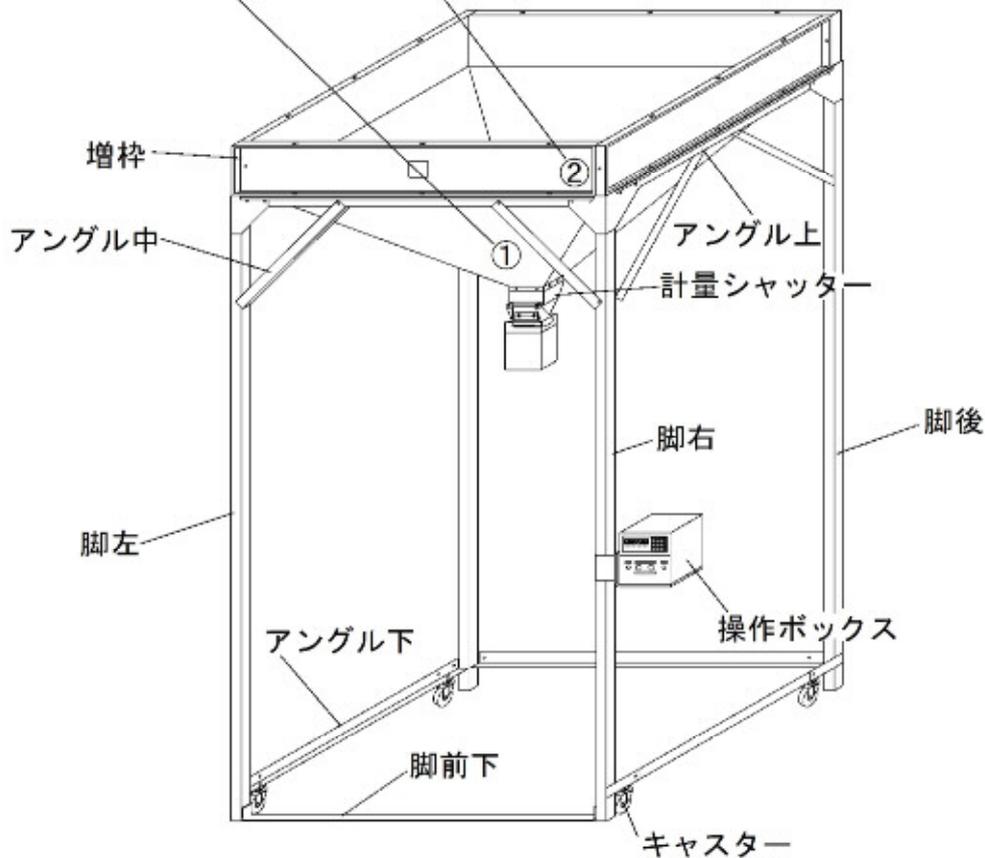
(詳細は、保証書をご覧ください。)

各部の名前、安全銘版の貼り付け位置

安全に作業していただくために安全銘版の位置を示したものです。安全銘版は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しいものに貼り直してください。



品番	意味
① S900-009A	注意 取扱説明書をよく読んで
② S900-025	注意 転落防止



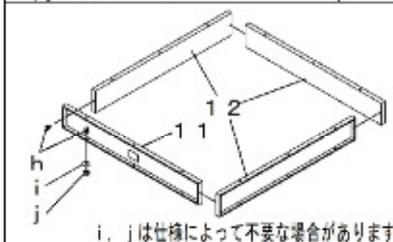
* 仕様によって異なる部品があります。

お使いになる前に

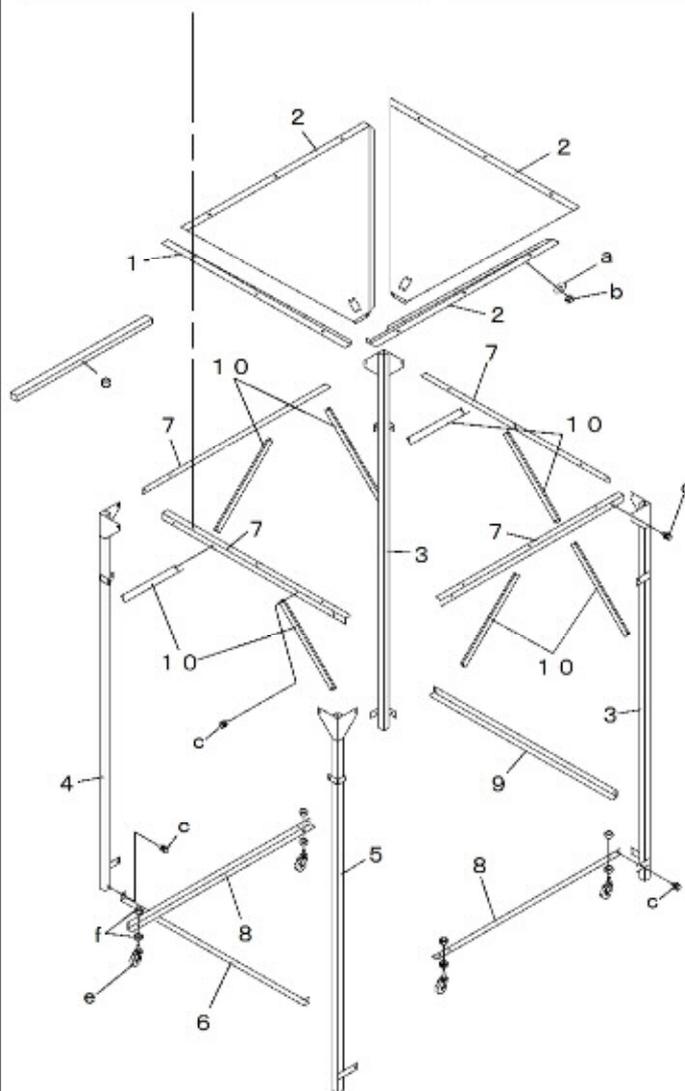
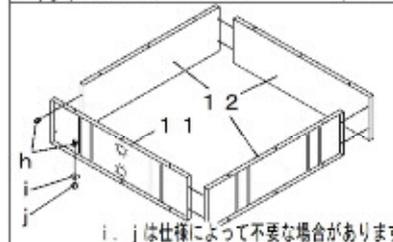
(1) 部品名及び明細

* フレコンバッグスケールタンク部の梱包内容を確認してください。
仕様により梱包内容が異なります。

増枠部		
NO	名称	個数
11	増枠小00(点検窓あり)	1
12	増枠小01	3
h	六角ボルト M10×25P3	16
i	平座金 10×26×1.6	12
j	六角ナット M10	12



増枠部		
NO	名称	個数
11	増枠大00(点検窓あり)	1
12	増枠大01	3
h	六角ボルト M10×25P3	20
i	平座金 10×26×1.6	12
j	六角ナット M10	12

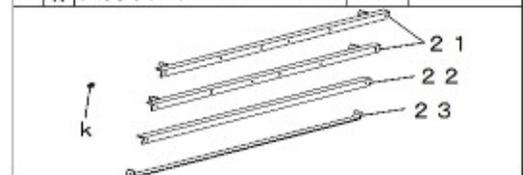


ジョーゴ部		
NO	名称	個数
1	前板01(点検窓あり)	1
2	横板02	3
a	平座金 10×26×1.6	16
b	六角ナット M10	16
c	六角ボルト M10×25P3	32
d	アプセットボルト M6×16P3	8
e	キャスター	4
f	六角ナット M16	8
g	ニューエフモール	1
z	六角ボルト M10×25P3	4

脚部		
NO	名称	個数
3	脚後	2
4	脚左	1
5	脚右	1
6	脚前下00	1

アングル部		
NO	名称	個数
7	アングル上02	4
8	アングル下02	2
9	アングル下03	1
10	アングル中00	8

オプション本体横広拡張部		
NO	名称	個数
21	アングル上03	2
22	アングル下05	1
23	脚前下01	1
k	六角ボルト M10×25P3	4



お使いになる前に(横幅標準仕様の場合)

▲ 注意 タンクを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

(2) 組立 横幅ワイド仕様(本体横幅拡張部品を使用する場合はP9を参照してください)。

フレコンバッグスケールタンク本体を組み立てるにはジョーゴ部、増枠部、アングル部、脚部が必要です。主要部品には部品名シールを貼り付けてあります。

組み立てる前に・・・

- 1) タンク脚の下側に角材などを敷いて組み立てると、ボルト締め付けが容易になります。
- 2) タンク組立時はブルーシート等を敷き機体に傷が付かないように作業を行ってください。

1) 梱包分解

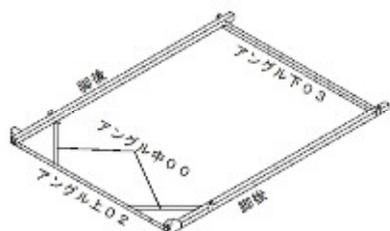
* 脚部はボルトで固定されています。取り外して脚部を分解してください。

取り外したボルトはタンク本体組立には不要です。組立に必要なボルト、ナット類はジョーゴ部に同梱されています。

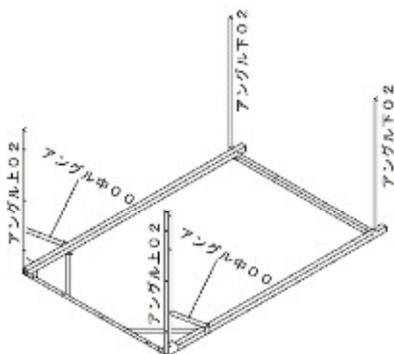
2) 脚部、アングル部の組立(横幅標準仕様の場合)

* 組付けにはM10×25ボルトを使用してください。

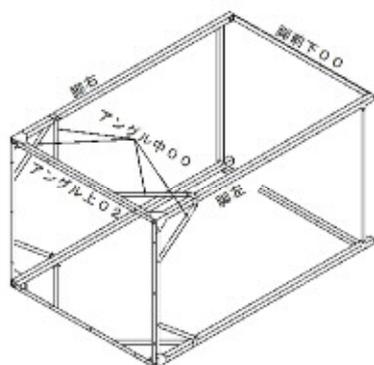
組合せ後の調節が必要な為、軽く締付けてください。



- ① 脚後とアングル上02とアングル中00を組み付けてください。
- ② 脚後とアングル下03を組み付けてください。



- ③ アングル上02とアングル中00を組み付けてください。
- ④ アングル下02を組み付けてください。
→アングル下02にはキャスター取付穴が開いてあります。



- ⑤ 脚左、脚右とアングル上02とアングル中00を組み付けてください。
- ⑥ 脚前下00を組み付けてください。

お使いになる前に(横幅ワイド仕様の場合)

▲ 注意 タンクを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

(2) 組立 横幅標準仕様(本体横幅拡張部品を使用しない場合)はP8を参照してください。フレコンバックスケールタンク本体の梱包はジョーゴ部、増枠部、アングル部、脚部に分かれています。横幅ワイド仕様は本体横幅拡張部品も使用します。主要部品には部品名シールを貼り付けてあります。

組み立てる前に・・・

- 1) タンク脚の下側に角材などを敷いて組み立てると、ボルト締め付けが容易になります。
- 2) タンク組立時はブルーシート等を敷き機体に傷が付かないように作業を行ってください。

1) 脚部梱包分解

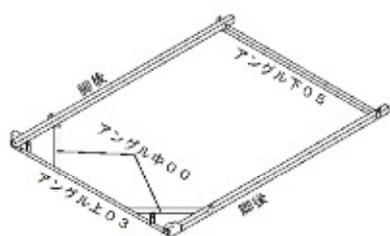
* 脚部はボルトで固定されています。取り外して脚部を分解してください。

取り外したボルトはタンク本体組立には不要です。組立に必要なボルト、ナット類はジョーゴ部に同梱されています。

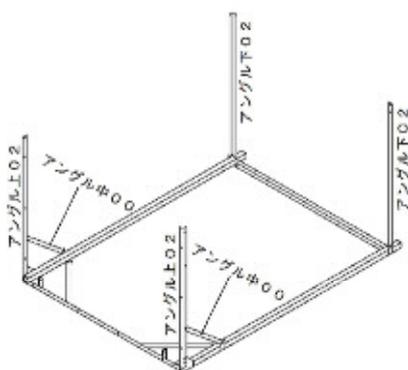
2) 脚部、アングル部の組立(横幅ワイド仕様の場合)

* 組付けにはM10×25ボルトを使用してください。

組合せ後の調節の為、軽く締付けてください。

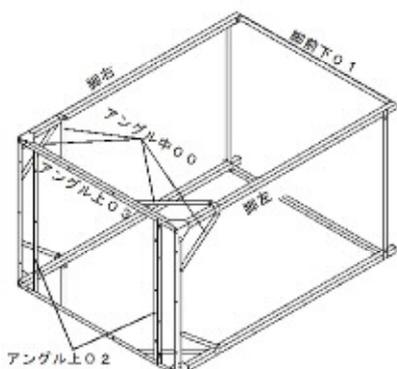


- ① 脚後とアングル上03とアングル中00を組み付けてください。
- ② 脚後とアングル下05を組み付けてください。



- ③ アングル上02とアングル中00を組み付けてください。
- ④ アングル下02を組み付けてください。

→アングル下02にはキャスター取付穴が開いてあります。



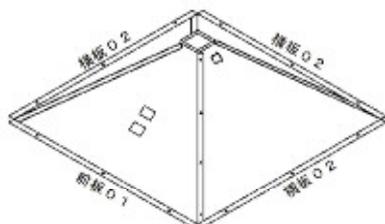
- ⑤ 脚左、脚右とアングル上03とアングル中00を組み付けてください。
- ⑥ アングル上02を組み付けてください。
- ⑦ 脚前下01を組み付けてください。

お使いになる前に

▲ 注意 タンクを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

3) ジョーゴ部の組立

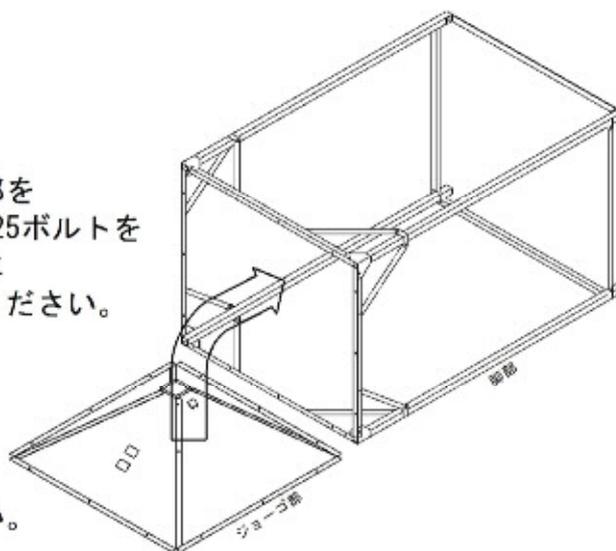
* 点検窓が正面に、30kg・サンプラー出口が側面になるように組立を行ってください。
組み付けにはM10ナット、平座金を使用してください。
組合せ後の調整が必要な為、軽く締付けてください。



①前板 01、横板 02 を順番に組み付けてください。

4) ジョーゴ部と脚部の組立

* 2) 3) で組み立てたジョーゴ部と脚部を組み合わせるには増枠部同梱のM10×25ボルトを使用してください。タンクを起した後に増枠を組み付ける為、軽く組み付けてください。



①ジョーゴ部と脚部を組み付けてください。

②組付け後、タンクを起してください。

→上記①②の作業は危険作業なので必ず複数人で作業を行なうようにしてください。

5) 増枠の組立

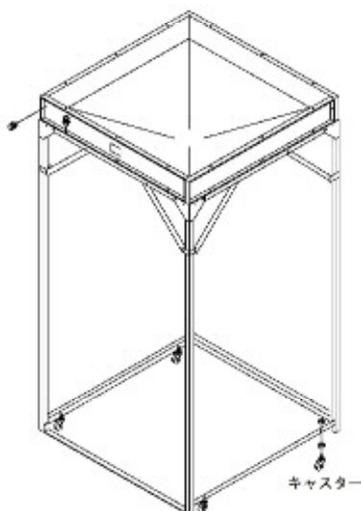
* 起したタンクに増枠部を組み付けます。点検窓付き増枠が正面になるようにしてください。4) で仮止めしたM10×25ボルト外して増枠を組み付けます。

①増枠 00、01 をジョーゴ部に組み付けてください。

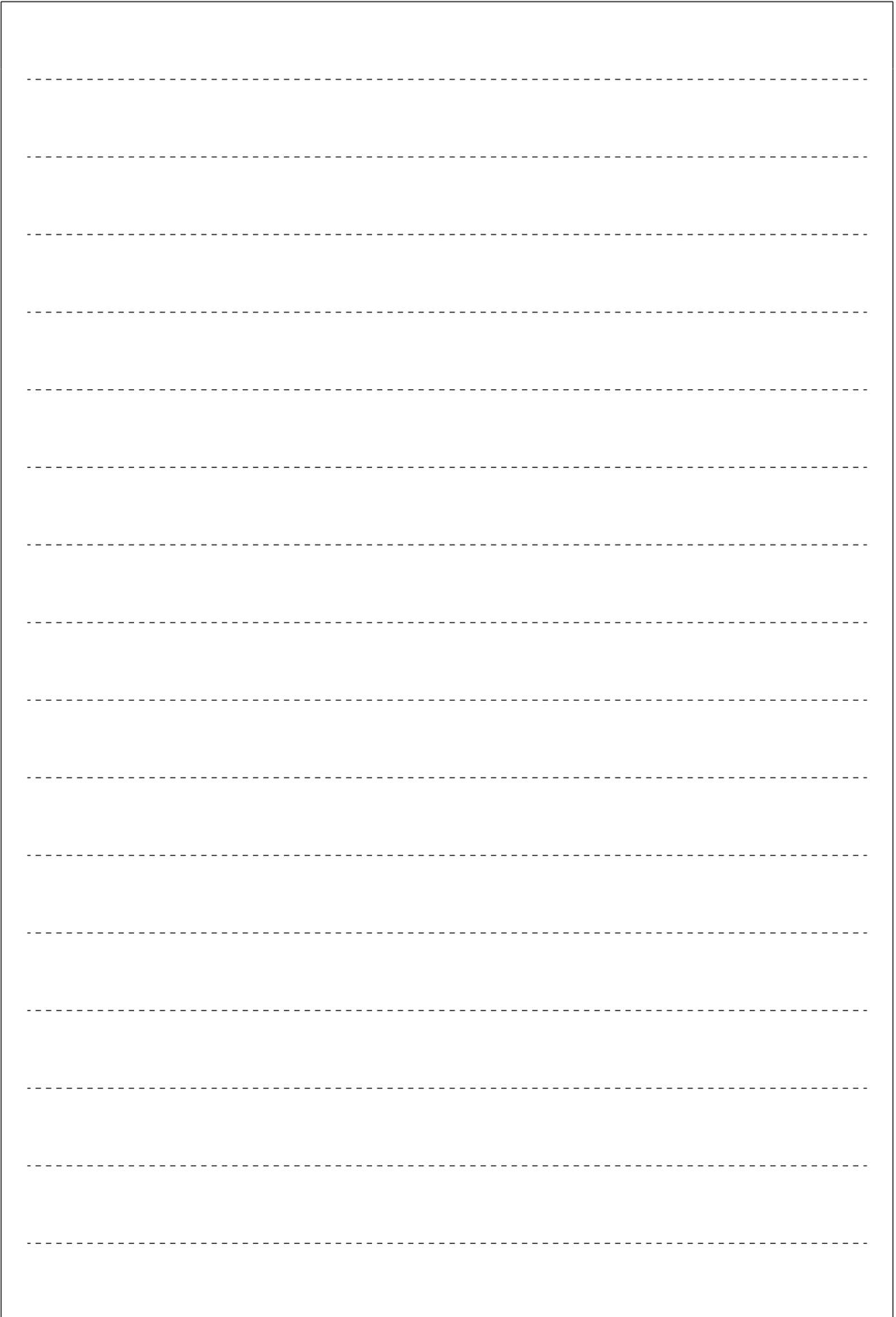
②増枠 00、01 同士を固定してください。

6) その他

①タンクを移動させる場合はアングル下 02 にキャスターを取り付けてください。



* 全ての組み付けが完了したら、各部スキマが出来ないようにボルト、ナットを全て本締めしてください。

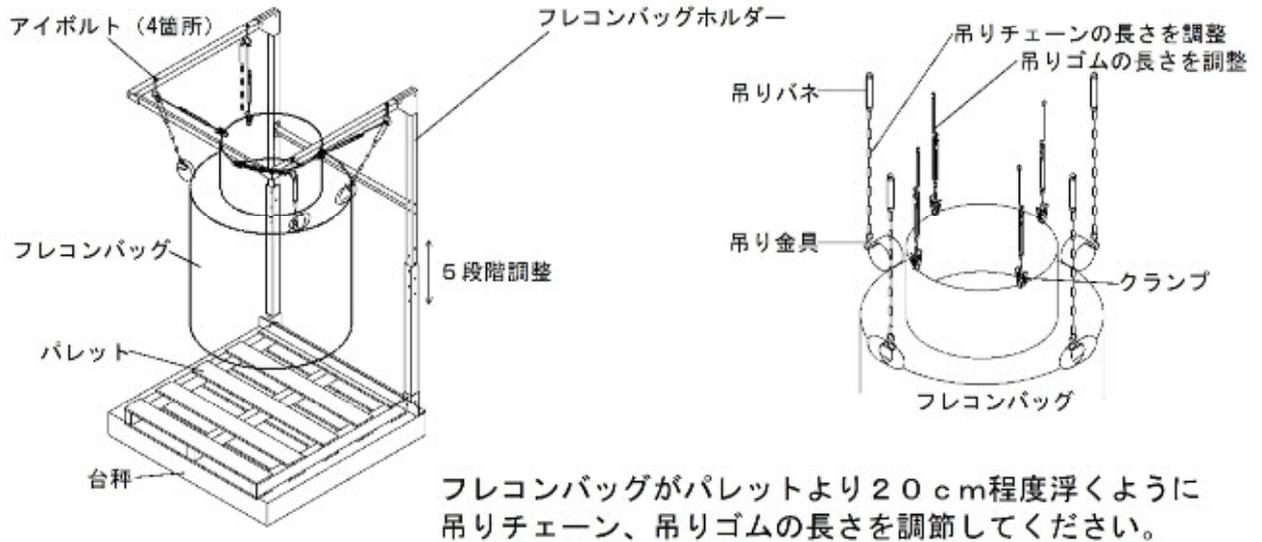


お使いになる前に(自動シャッター仕様の場合)

▲ 注意 フレコンバッグホルダーを組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して事故防止処置をした上で作業してください。

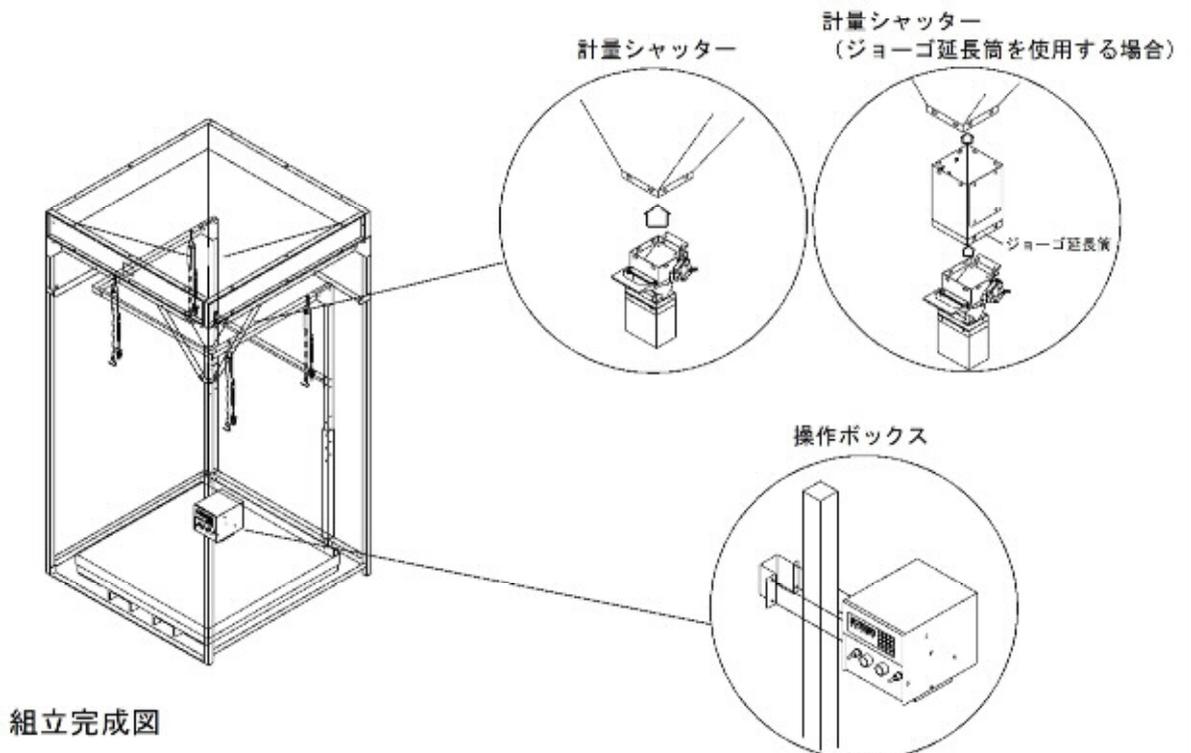
7) フレコンバッグホルダーの組立

* フレコンバッグホルダーの組立はフレコンバッグホルダーに同梱されている組立要領書を参照して組立を行ってください。



8) 計量シャッター、操作ボックスの組み付け

* 計量シャッター、操作ボックスは仕様によって異なります。組み付け方法、配線方法は同梱されている組立要領書を参照して組み付けを行ってください。

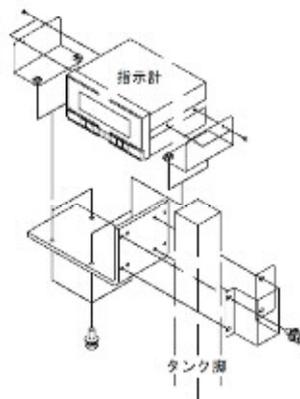
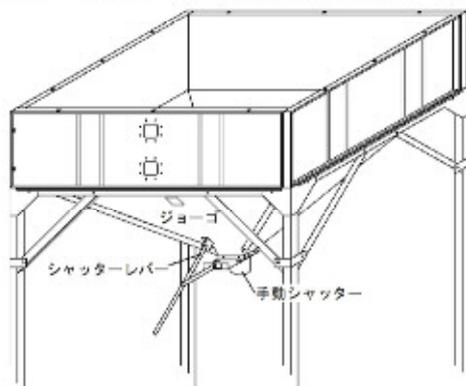


お使いになる前に(手動シャッター仕様の場合)

▲ 注意 高所で作業を行う場合は足場を十分に確保して事故防止処置をした上で作業してください。

7) 手動シャッター、指示計の組み付け

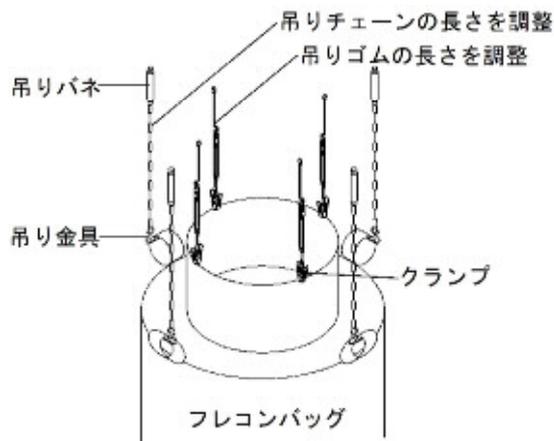
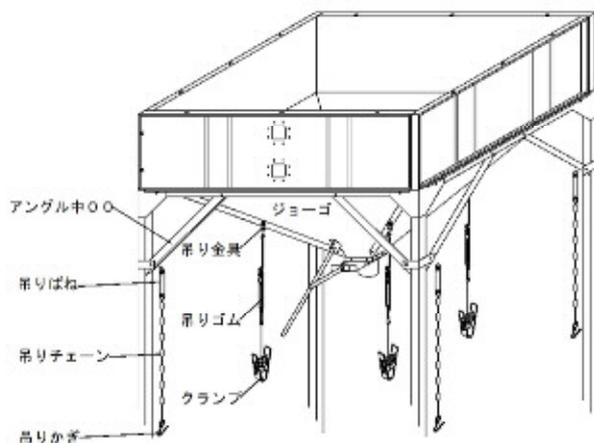
- 1、ジョーゴ出口部分に手動シャッターを取り付けてください。
- 2、ジョーゴ前面に取り付いてあるボルトを利用してシャッターレバーを取り付けてください。
- 3、シャッターレバーを手前に引くとシャッターが開きます。



- 4、タンク脚に指示計取付金具を使用して指示計を取り付けてください。

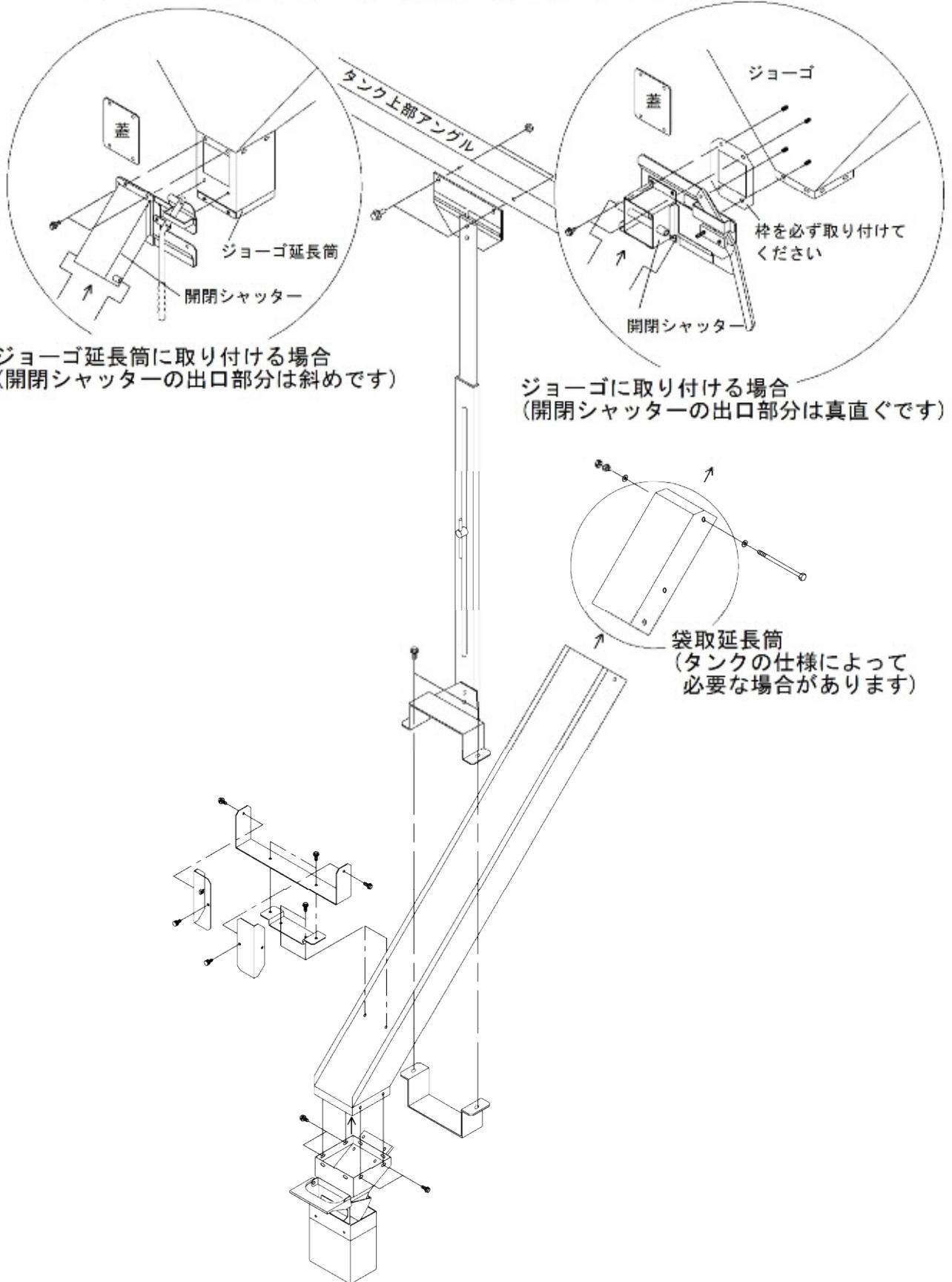
8) フレコンバッグ吊り金具の取り付け

- 1、アングル中〇〇下側の穴に吊りばねを取り付けてください。
吊りばねに吊りチェーンと吊りカギを取り付けてください。
- 2、吊り金具をジョーゴ部の六角ナットを使用して取り付けてください。
吊り金具に吊りゴム、クランプを取り付けてください。
- 3、フレコンバッグのサイズに応じて吊りチェーン、吊りゴムの長さを調整してください。



30kg袋取りセット取付方法

*タンク仕様によって、必要な30kg袋取製品、取付方法が異なります。

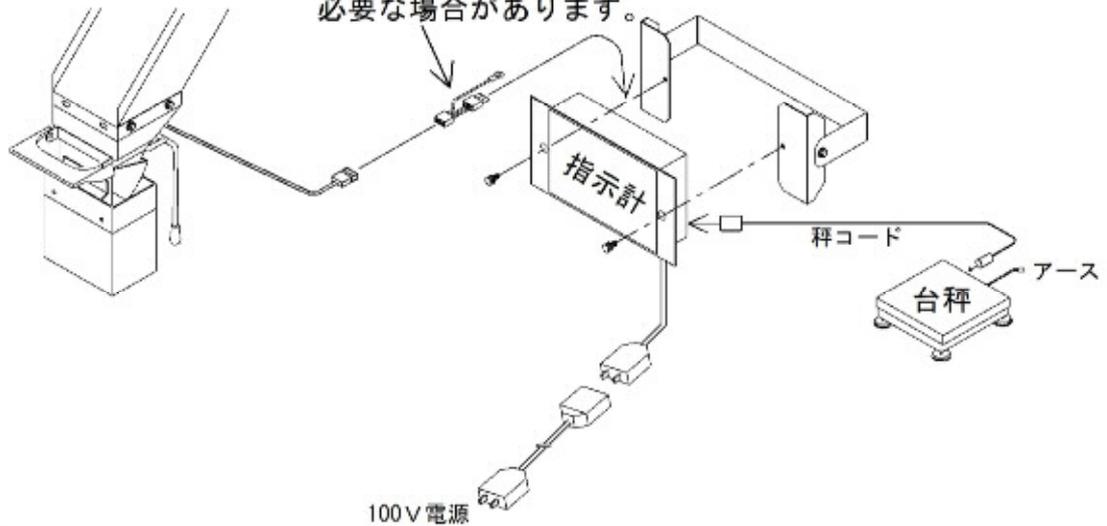


30kg袋取りセット取付方法

30kg秤に関して

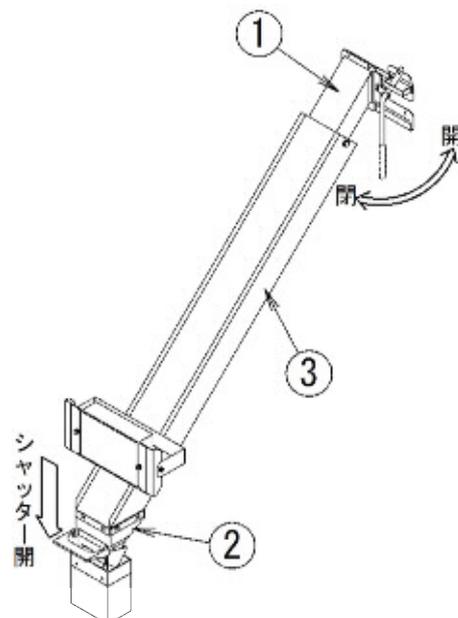
- 1、30kg秤の指示計を取り付けてください。
- 2、各種配線を接続してください。

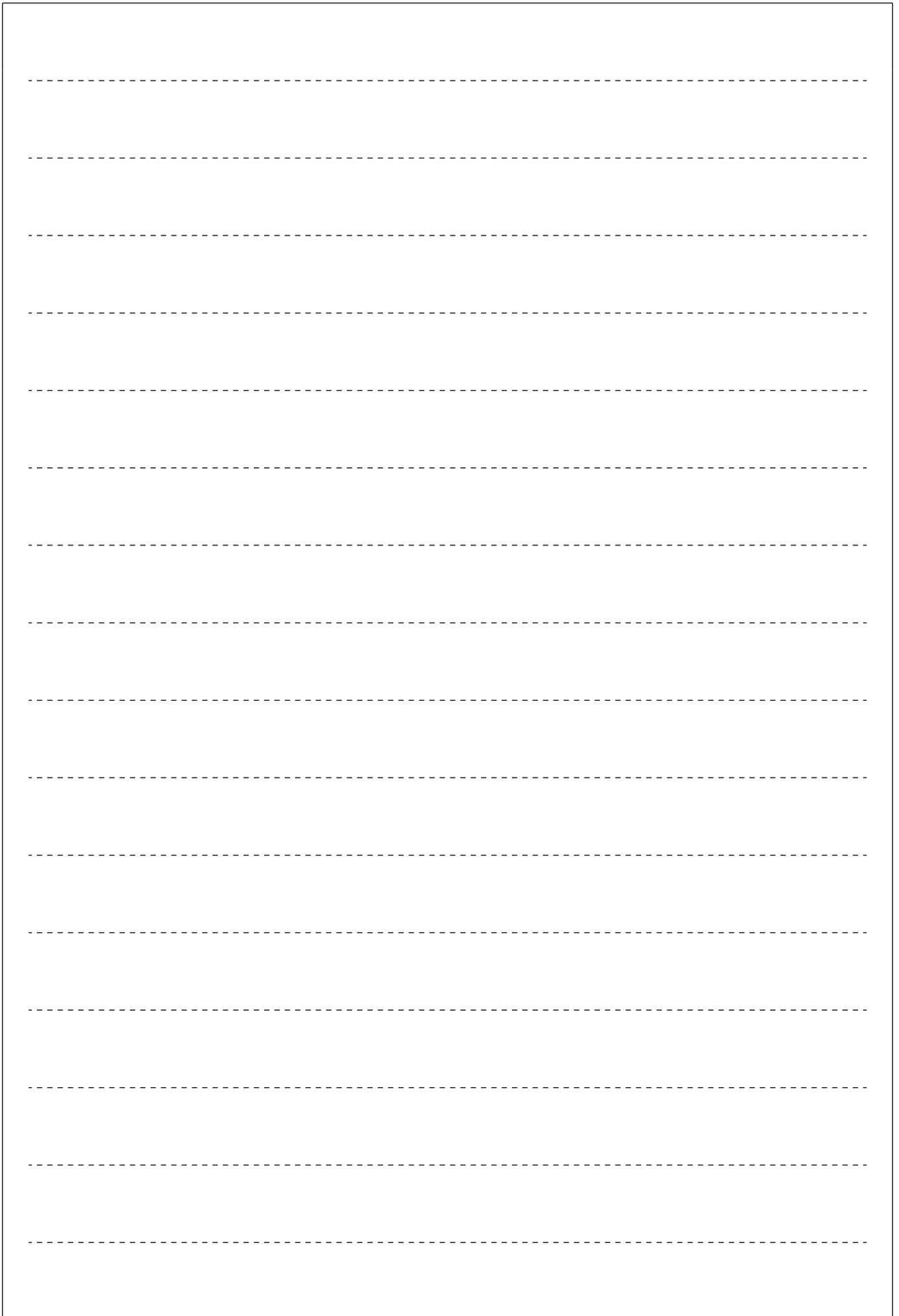
*仕様によって
変換コネクタが
必要な場合があります。



作業方法

- 1、②のシャッターが閉まっているのを確認してください。
- 2、①のシャッターを右側へスライドしてください。米が③内に流れてきます。
- 3、②のシャッターを開いてください。計量が始まります。
- 4、30kg秤と連動して定量値になると自動で②のシャッターが閉まります。
- 5、作業終了後は①のシャッターを左側へスライドして閉めてください。



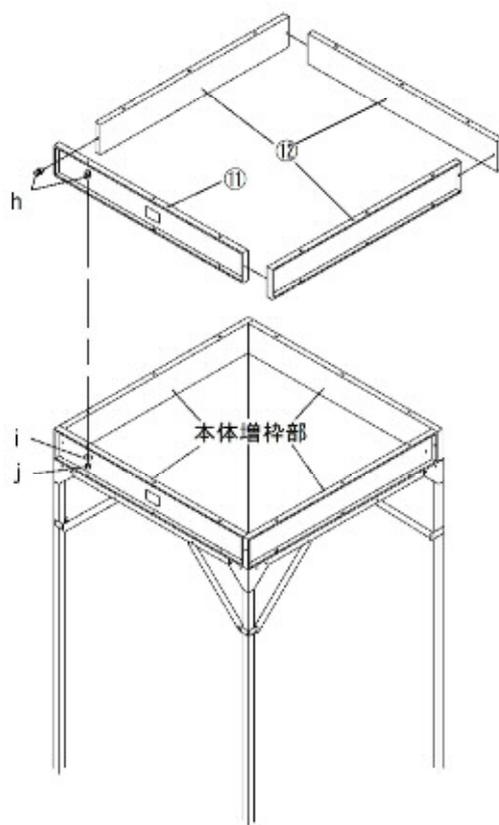


オプション増枠取付手順

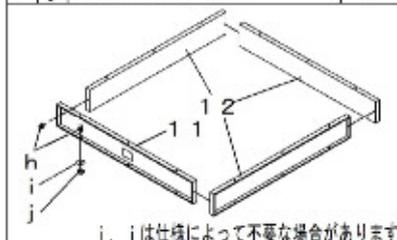
▲注意 増枠を本体増枠に取り付ける時は足場を十分に確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法

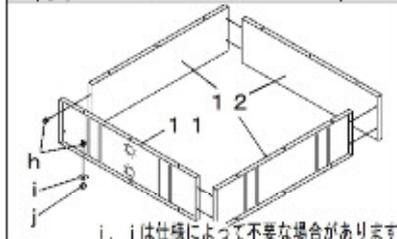
- 1) ⑪増枠小〇〇を本体増枠に載せて h i j を使用して固定してください。
- 2) ⑫増枠小〇1を本体増枠に載せて h i j を使用して固定してください。
- 3) 増枠同士を h を使用して固定してください。



増枠部		
NO	名称	個数
11	増枠小〇〇(点検窓あり)	1
12	増枠小〇1	3
h	六角ボルト M10×25P3	16
i	平座金 10×26×1.6	12
j	六角ナット M10	12

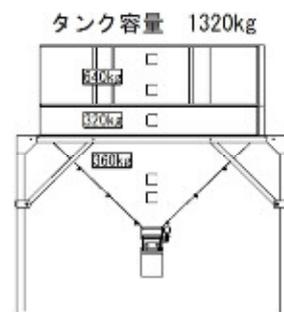
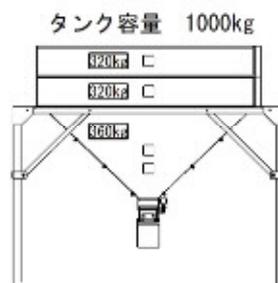
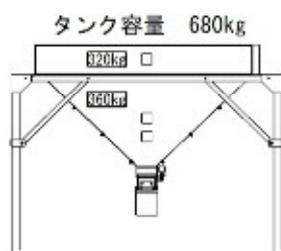


増枠部		
NO	名称	個数
11	増枠大〇〇(点検窓あり)	1
12	増枠大〇1	3
h	六角ボルト M10×25P3	20
i	平座金 10×26×1.6	12
j	六角ナット M10	12



* 上記は増枠小の組立方法です。増枠大も同様の方法で組立をしてください。

* 最大積載容量は1400kg(玄米)です。必要積載容量に応じて増枠の大きさを選択してください。



オプション天板取付手順

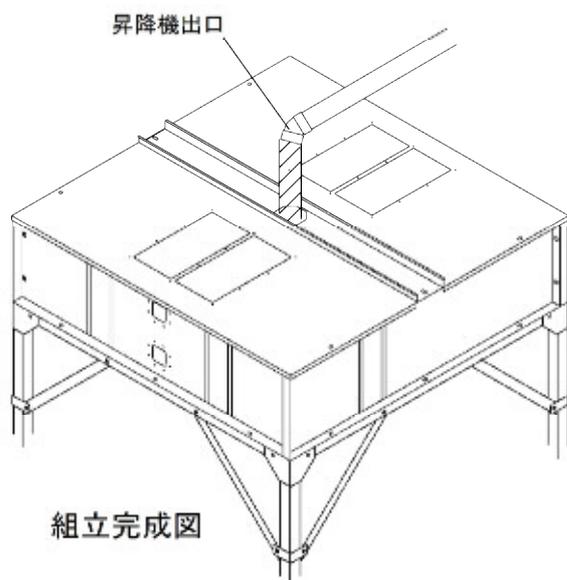
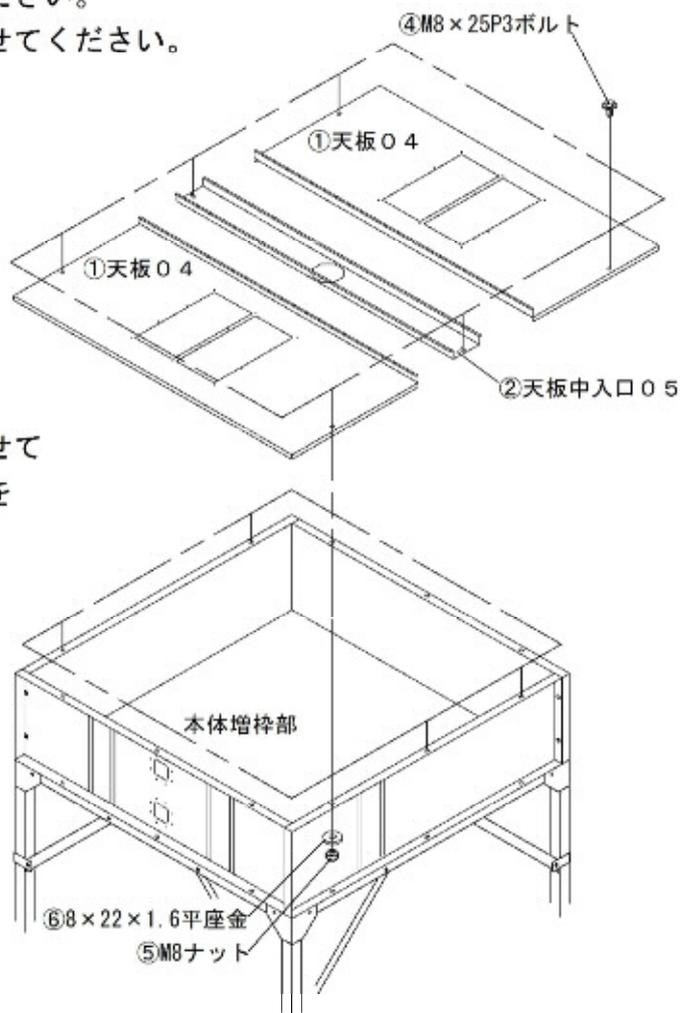
天板

▲注意 天板を本体増枠に取り付ける時は足場を十分に確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法

- 1) 本体増枠部に①天板04を載せてください。
- 2) 本体増枠部に②天板中入口05を載せてください。

- 3) 各部隙間ができないように組み合わせて④⑤⑥を使用して天板と本体増枠部を固定してください。



NO	名称	個数
①	天板04	2
②	天板中入口05	1
③		
④	M8 x 25P3ボルト	6
⑤	M8ナット	6
⑥	8 x 22 x 1.6平座金	6

オプション昇降機

SRB402
SLB800

*タンクへの玄米搬入機として昇降機「SRB402/SLB800」を用意しています。

米選別機 → 昇降機 → タンク

とセットすることにより作業効率が向上します。昇降機は組合せにより延長部が異なります。

▲ 注意 タンクに昇降機を取り付ける時は足場を十分に確保し
落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

1) 組立、タンク取付

①昇降機の組立、タンク取付に関しては
昇降機同梱の取扱説明書を参照してください。

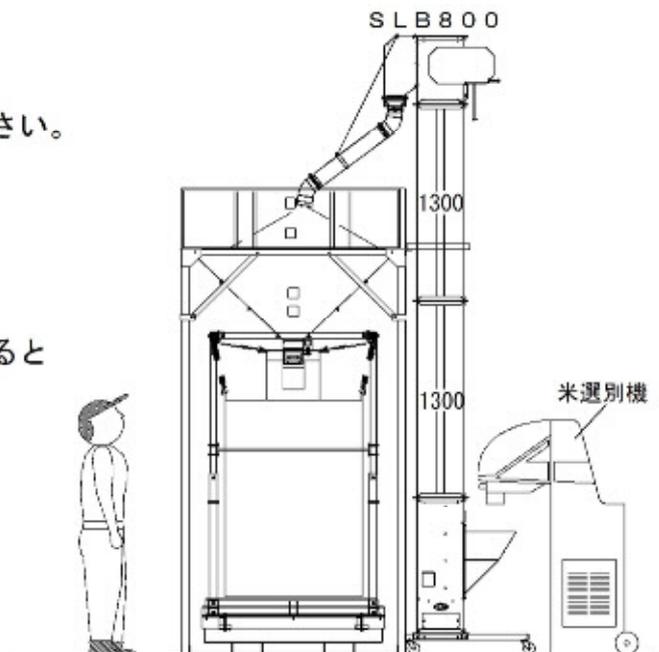
2) 作業方法

①昇降機の入口ジョーゴに米選別機の
出口をセットしてください。

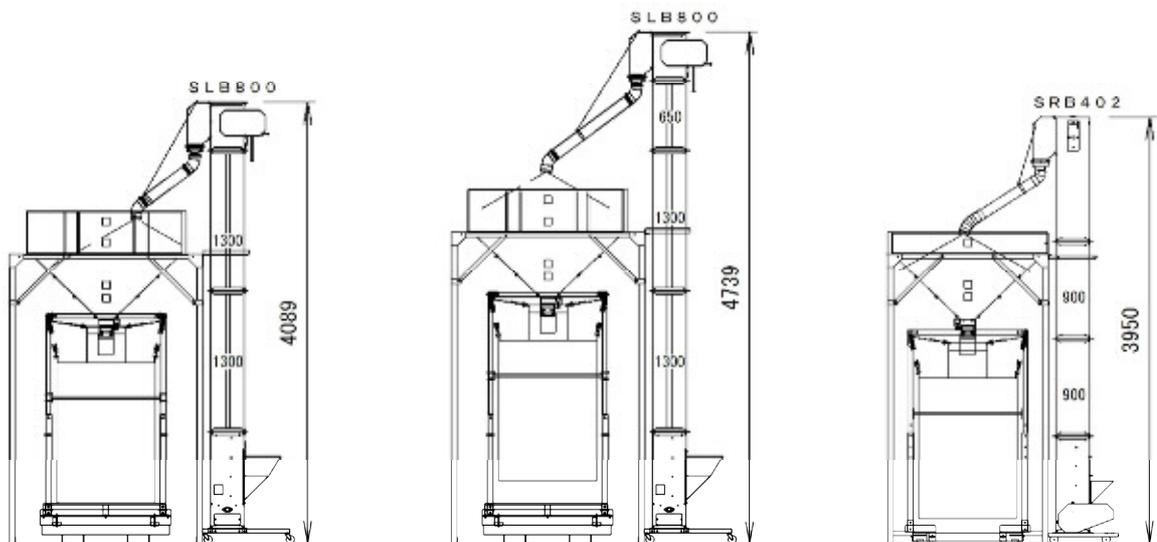
②昇降機を運転した後で、米選別機の
スイッチをONにしてください。

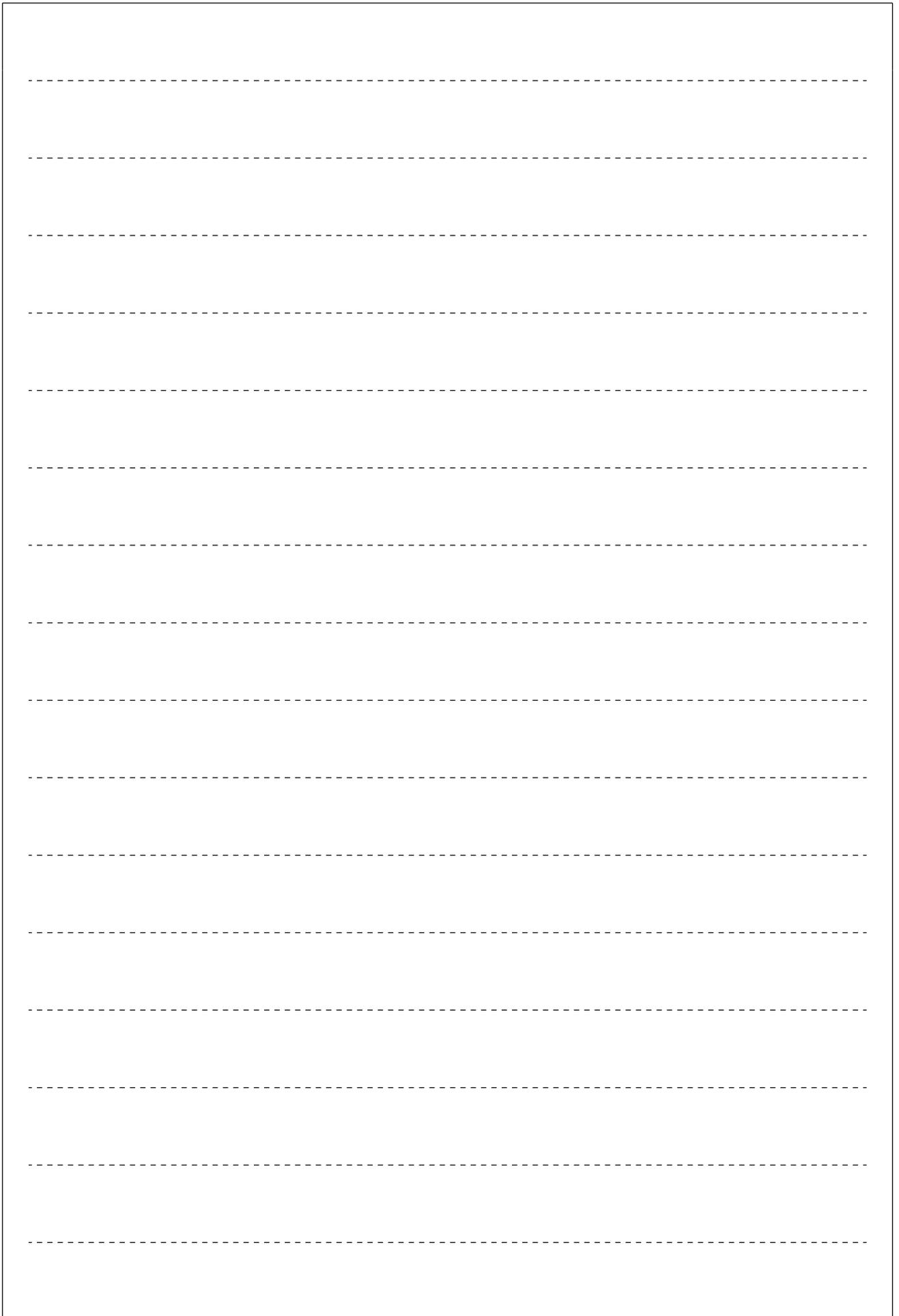
*注意：スイッチをONにする順序が変わると
昇降機の入口で玄米の詰まりや溢れる
恐れがあります。

③作業が終了して運転を停止する時は
米選別機のスイッチをOFFにした後で
昇降機の運転を停止してください。



3) システムセット例





昇降機警告灯取付手順 (FBH07Jセットの場合)

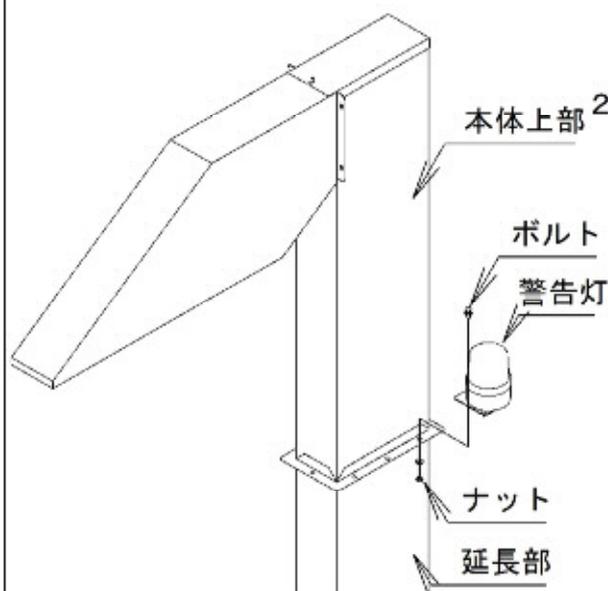
昇降機警告灯

▲ 注意 警告灯、圧カスイッチを取り付ける時は足場を十分に確保して落下転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法 昇降機詰まり予防の為、警告灯を取り付けてください。

- 1) 本体上部と延長部を接続しているボルト・ナットを使って警告灯を固定してください。取付位置は作業場所に合わせて視認性の良い位置を選択してください。

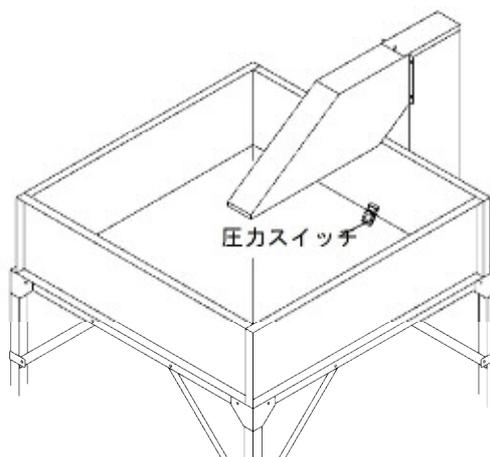
NO	名称	個数
①	警告灯	1
②	圧カスイッチ	1



- 2) モーター端子箱のカバーを固定しているネジを緩めて端子箱を開き、中の端子2箇所警告灯の電源コードを接続してください。
注) 感電防止のため電気が流れていないことを確認して作業をしてください。
注) 感電防止のためカバーは元通りに取り付けてください。



- 3) フレコンタンク内部に圧カスイッチを取り付けてください。
注) 昇降機出口の真下に圧カスイッチを取り付けてください。取付位置によってパトライトが作動するタイミングが違ってくるので最適な場所を選んで取り付けてください。
注) 圧カスイッチの上に玄米が乗っている間はパトライトが作動し続けますので直ちに玄米をフレコンタンクから排出してください。



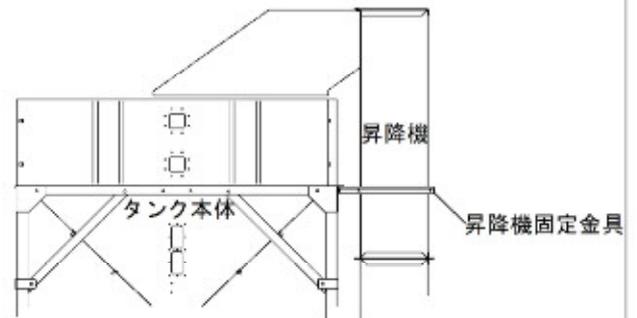
天板取付手順 (FBH07Jセットの場合)

天板

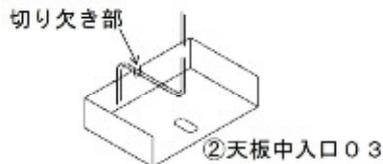
▲注意 天板を本体増枠に取り付ける時は足場を十分に確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法

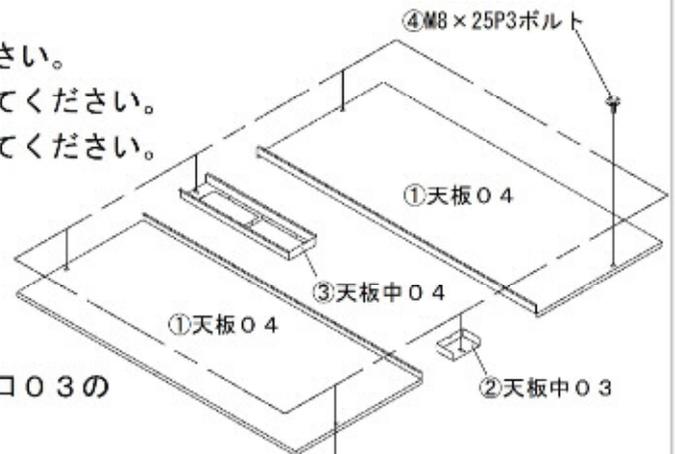
- 1) タンク本体と昇降機を昇降機固定金具で固定してください。



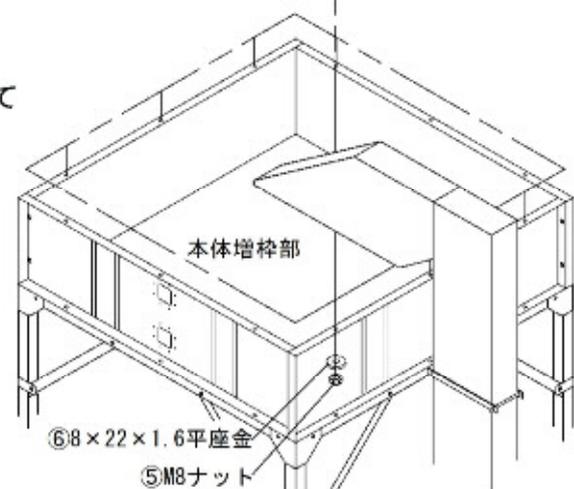
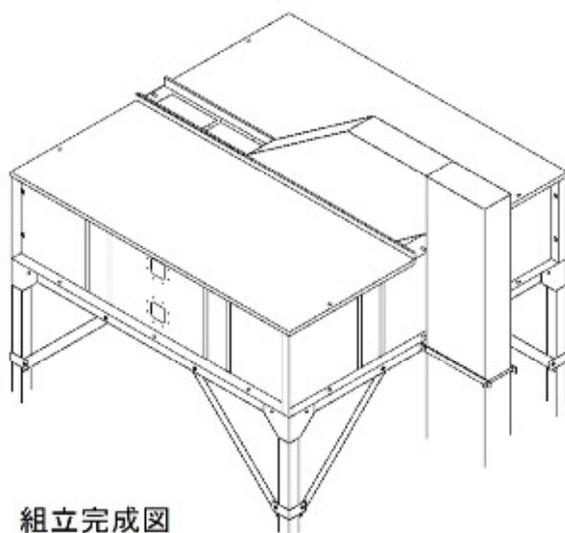
- 2) 本体増枠部に①天板04を載せてください。
3) 本体増枠部に③天板中入口04を載せてください。
4) 本体増枠部に②天板中入口03を載せてください。



* タンク内に配線を通す場合は②天板中入口03の切り欠き部を使用してください。



- 5) 各部隙間ができないように組み合わせて④⑤⑥を使用して天板と本体増枠部を固定してください。



NO	名称	個数
①	天板04	2
②	天板中入口03	1
③	天板中入口04	1
④	M8×25P3ボルト	6
⑤	M8ナット	6
⑥	8×22×1.6平座金	6

SRB402 昇降機 (FBH07Jセットの場合)

*タンクへの玄米搬送機として昇降機「SRB402」を用意しています。

米選別機 → 昇降機「SRB402」 → タンク とセットすることにより
作業効率が向上します。

▲ 注意 タンクに昇降機を固定する時は足場を十分に確保し
落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

1) 組立、タンク取付

①昇降機の組立、タンク取付に関しては昇降機同梱の取扱説明書を参照してください。

2) 作業方法

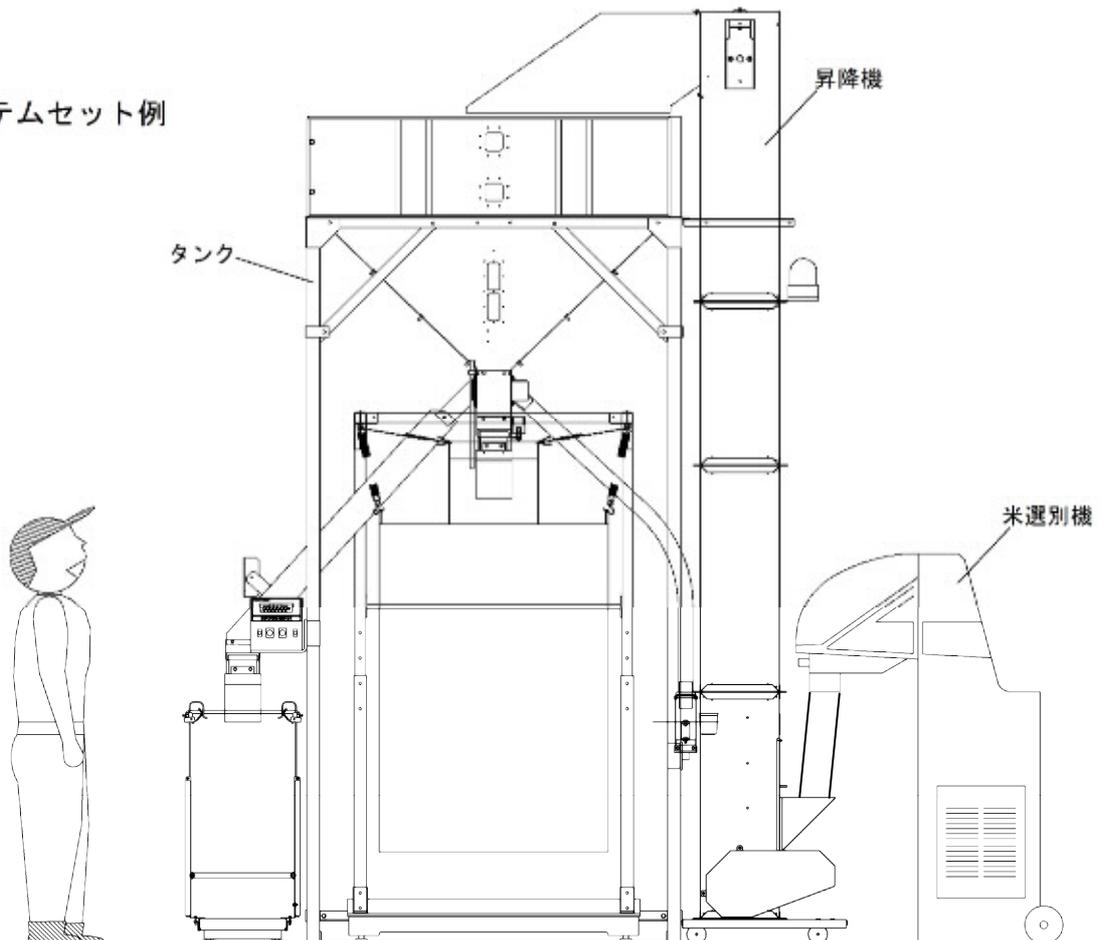
①昇降機の入口ジョーゴに米選別機の出口をセットしてください。

②昇降機を運転した後で、米選別機のスイッチをONにしてください。

*注意：スイッチをONにする順序が変わると昇降機の入口で玄米の詰まりや溢れる
恐れがあります。

③作業が終了して運転を停止する時は米選別機のスイッチをOFFにした後で
昇降機の運転を停止してください。

3) システムセット例



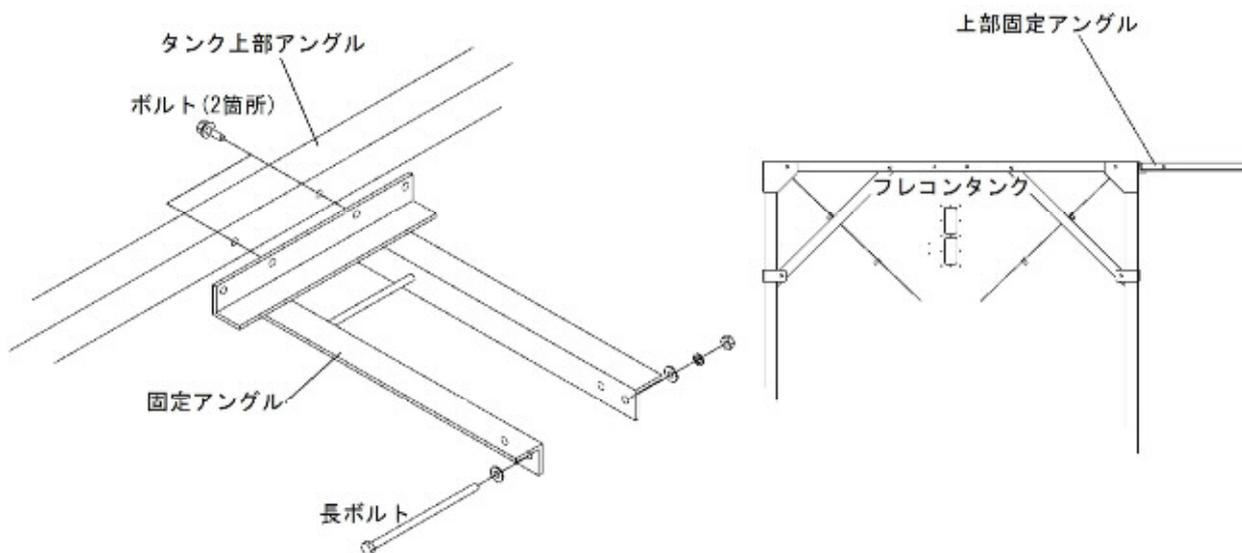
フレコンタンクとの組み合わせ (TF03Jセットの場合)

▲ 注意 昇降機を組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法 昇降機本体の組立は昇降機に同梱されている取扱説明書を参考に組立してください。

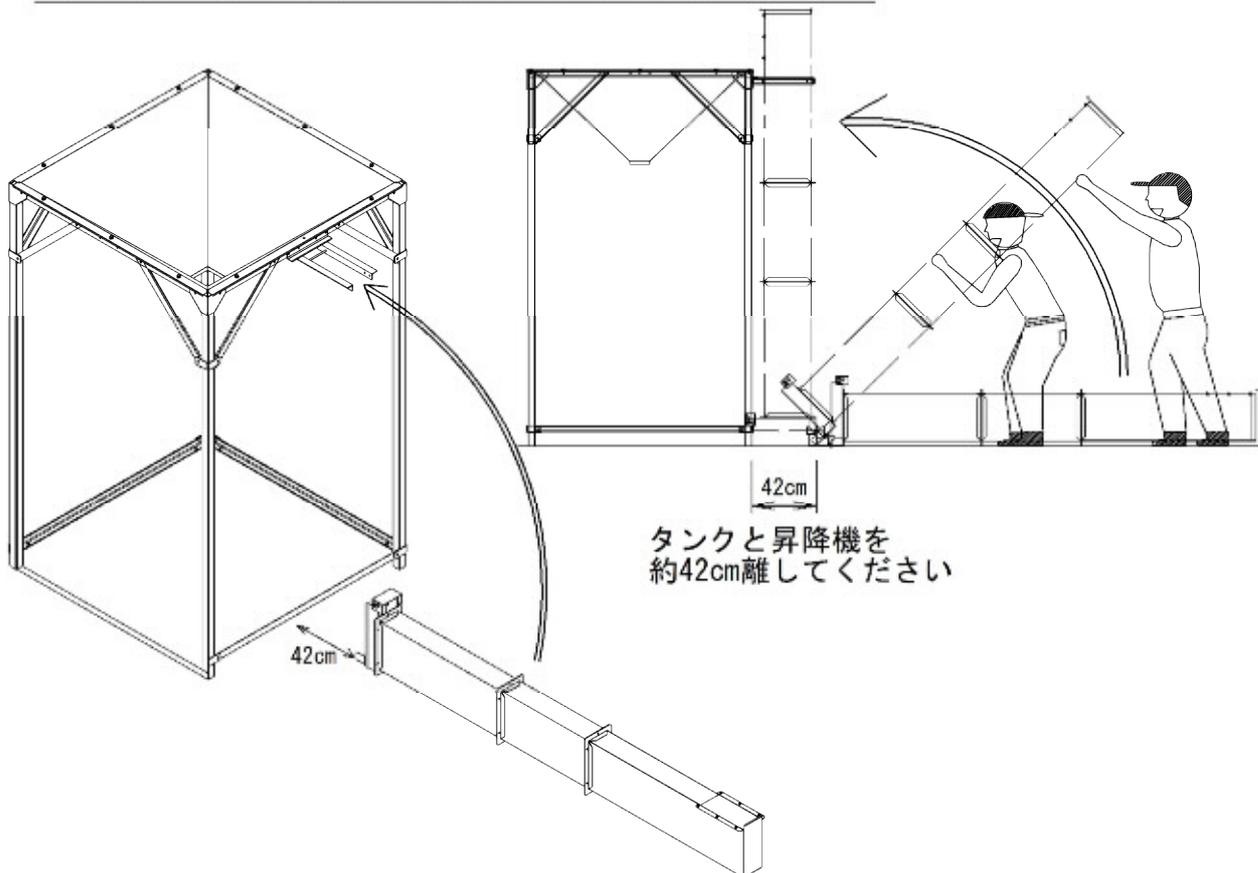
1) タンク上部アングルの取付穴に固定アングルを取り付けてください。

* 固定アングルの長ボルトは一旦取り外してください。



2) タンクの横に昇降機を下図のように配置し、昇降機を立て起こしてください。

* 昇降機を立て起こす時は必ず複数人で作業を行ってください。

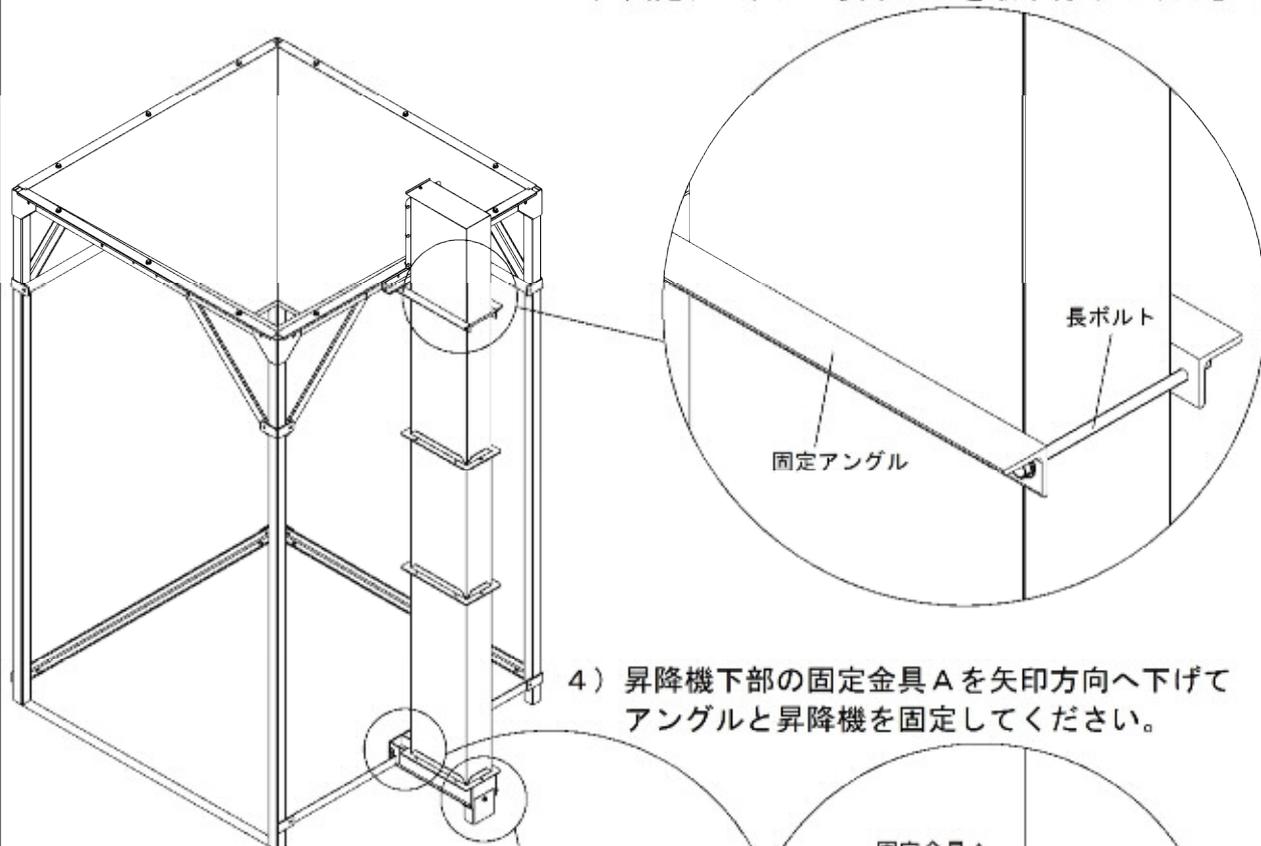


フレコンタンクとの組み合わせ (TF03Jセットの場合)

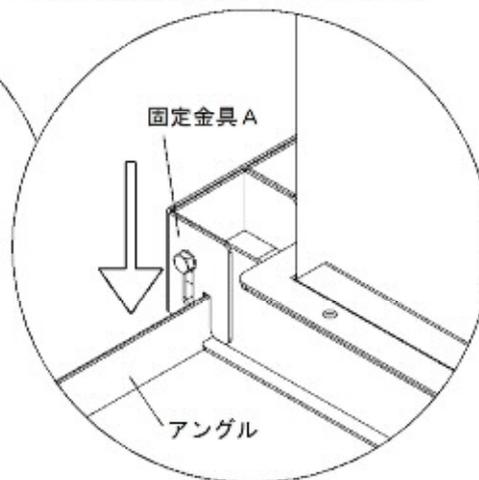
▲ 注意 昇降機を組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法 昇降機本体の組立は昇降機に同梱されている取扱説明書を参考に組立してください。

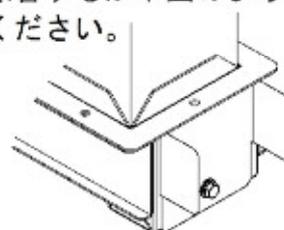
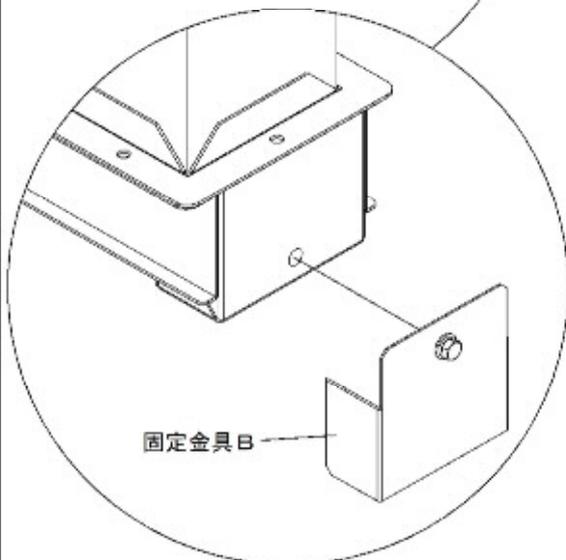
3) 固定アングルの長ボルトを取り付けてください。



4) 昇降機下部の固定金具Aを矢印方向へ下げてアングルと昇降機を固定してください。



5) タンクと昇降機を固定したら昇降機下部の固定金具Bは不要です。取り外して保管するか下図のように取付直してください。



昇降機警告灯取付手順 (TF03Jセットの場合)

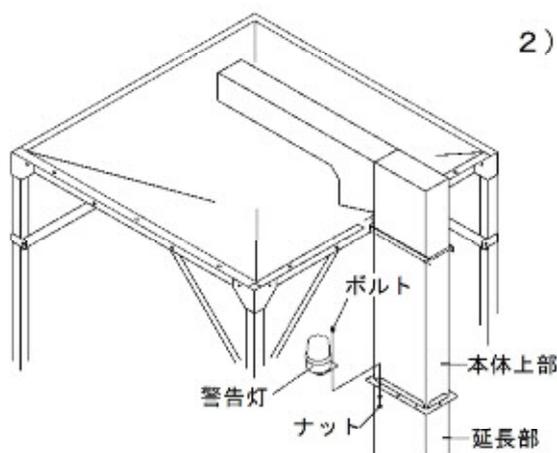
昇降機警告灯

▲ 注意 警告灯、圧カスイッチを取り付ける時は足場を十分に確保して落下転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法 昇降機詰まり予防の為、警告灯を取り付けてください。

- 1) 本体上部と延長部を接続しているボルト・ナットを使って警告灯を固定してください。取付位置は作業場所に合わせて視認性の良い位置を選択してください。

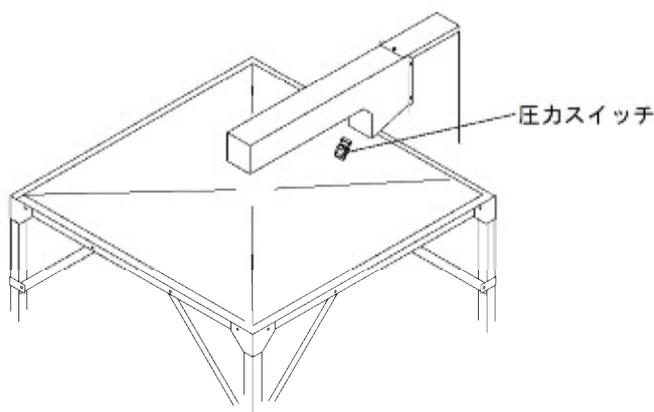
NO	名称	個数
①	警告灯	1
②	圧カスイッチ	1



- 2) モーター端子箱のカバーを固定しているネジを緩めて端子箱を開き、中の端子2箇所に警告灯の電源コードを接続してください。
 注) 感電防止のため電気が流れていないことを確認して作業をしてください。
 注) 感電防止のためカバーは元通りに取り付けてください。



- 3) フレコンタンク内部に圧カスイッチを取り付けてください。
 注) 昇降機出口の真下に圧カスイッチを取り付けてください。取付位置によってパトライトが作動するタイミングが違ってくるので最適な場所を選んで取り付けてください。
 注) 圧カスイッチの上に玄米が乗っている間はパトライトが作動し続けますので直ちに玄米をフレコンタンクから排出してください。



天板取付手順 (TF03Jセットの場合)

▲ 注意 昇降機を組み立てる時は平坦な場所で十分に足場を確保して落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

取付方法 昇降機本体の組立は昇降機に同梱されている取扱説明書を参考に組立してください。

* タンク組立時に仮止めしていたM10×25ボルトはあらかじめ取り外してください。

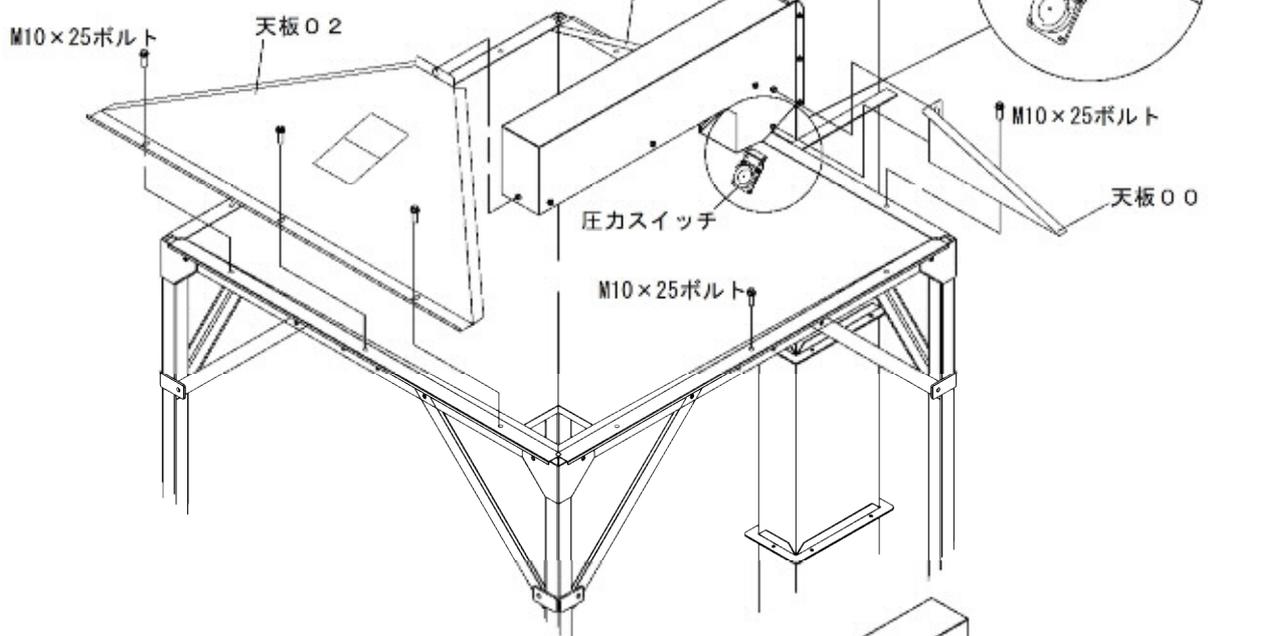
* 天板は取り付け順序があります。

天板00、01 → 天板02 → 天板03、04 の順序で取り付けてください。

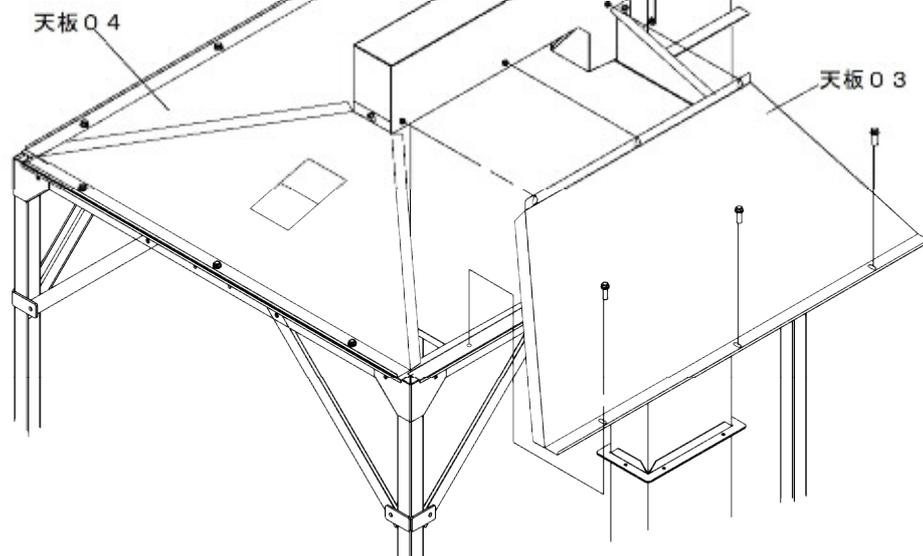
* 天板を取り付ける前に昇降機警告灯の圧カスイッチを取り付け、配線を出口ホッパーの下側からタンクの外へ出しておいてください。

1) 天板00、天板01を取り付けてください。

2) 天板02を取り付けてください。



3) 天板03、天板04を取り付けてください。



SRB402 昇降機 (TF03Jセットの場合)

*タンクへの玄米搬送機として昇降機「SRB402」を用意しています。

米選別機 → 昇降機「SRB402」 → タンク とセットすることにより
作業効率が向上します。

▲ 注意 タンクに昇降機を固定する時は足場を十分に確保し
落下、転倒等の事故防止処置をした上で作業してください。

1) 組立、タンク取付

①昇降機の組立、タンク取付に関しては昇降機同梱の取扱説明書を参照してください。

2) 作業方法

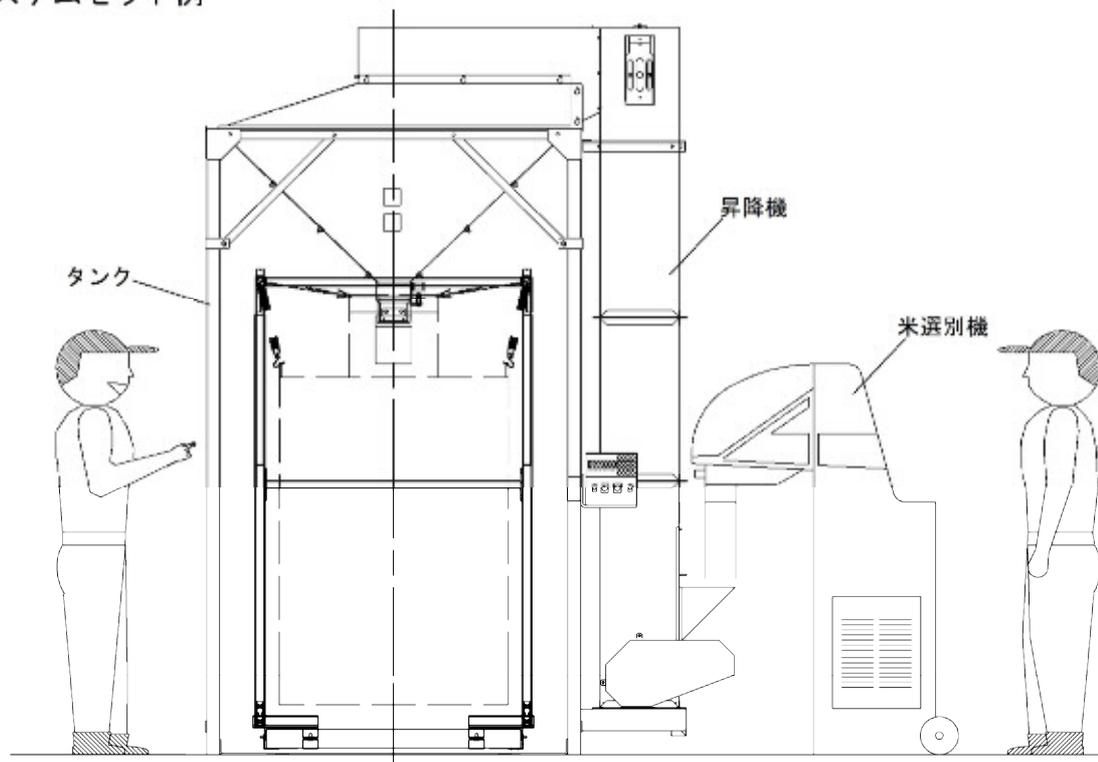
①昇降機の入口ジョーゴに米選別機の出口をセットしてください。

②昇降機を運転した後で、米選別機のスイッチをONにしてください。

*注意：スイッチをONにする順序が変わると昇降機の入口で玄米の詰まりや溢れる
恐れがあります。

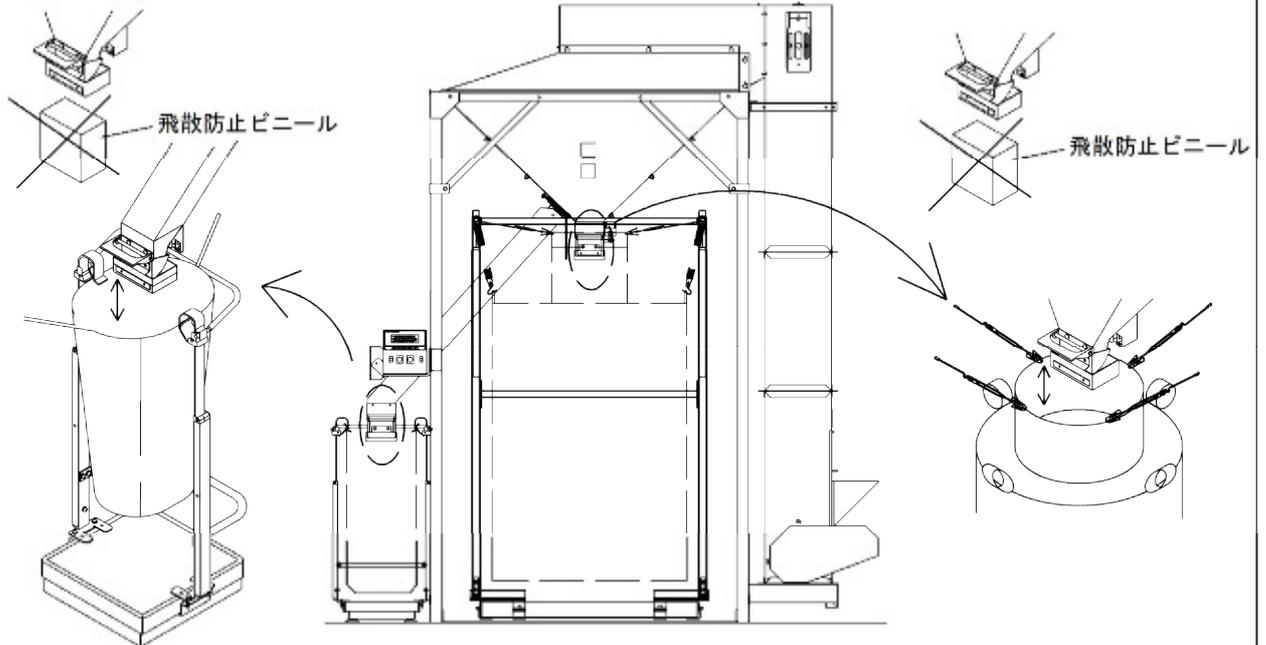
③作業が終了して運転を停止する時は米選別機のスイッチをOFFにした後で
昇降機の運転を停止してください。

3) システムセット例

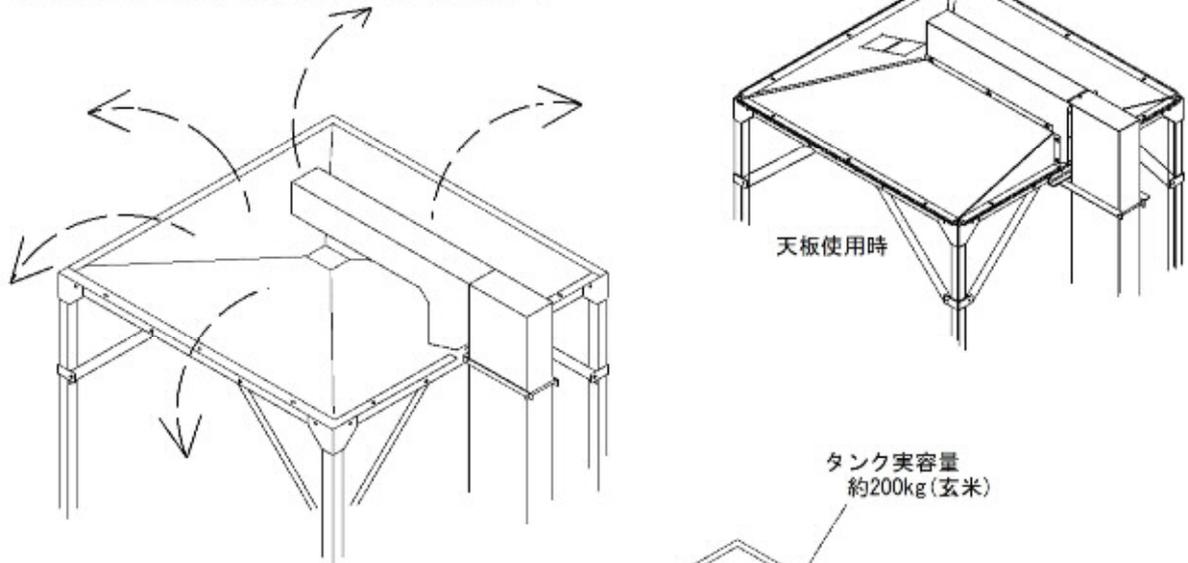


作業上の注意事項 (TF03Jセットの場合)

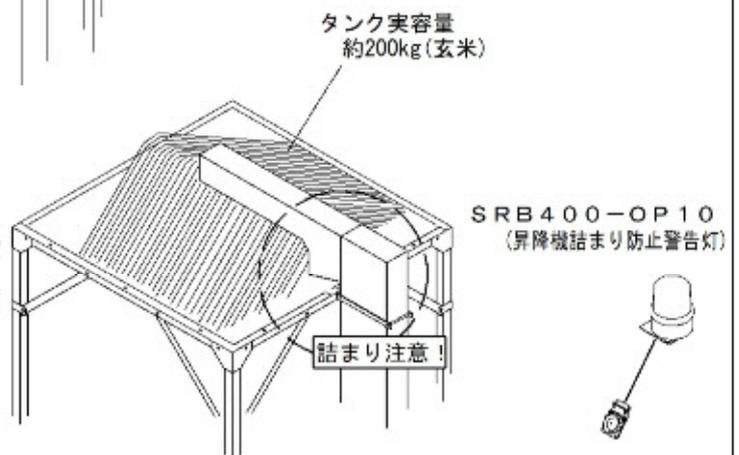
- 1) シャッター部に同梱されている飛散防止ビニールは場合によっては取り付けると作業効率が悪くなることがあります。シャッター出口と米袋が近接している場合は飛散防止ビニールを取り付けずに作業を行ってください。



- 2) 昇降機から排出された米がタンクジョーゴ内で跳ね返り、米がタンク内から飛散する為天板(フタ)を必ず取り付けてください。



- 3) タンク内が一杯になり昇降機出口がふさがってくると昇降機内が詰まりモーター焼損の原因になります。昇降機を詰まらせること無きよう注意して作業を行ってください。

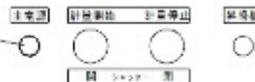


計量方法

仕様により操作ボックス、指示計が異なります

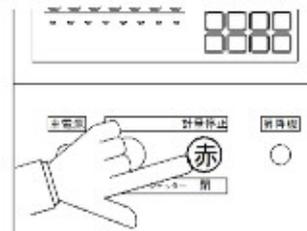
- 1) 操作ボックスの主電源をオンにしてください。
→指示計の電源が入ります。正味ランプが点灯しているのを確認してください。

オン



*昇降機を接続しているときは右側のスイッチをオンにすると昇降機が作動します。

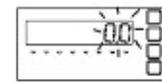
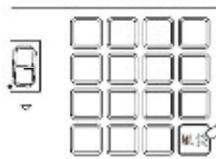
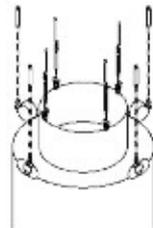
- 4) 計量を途中で一時停止させたい場合は赤ボタンを押してください。
→シャッターが閉じ、計量が停止します。
計量を再開するときは 3) を実施してください。



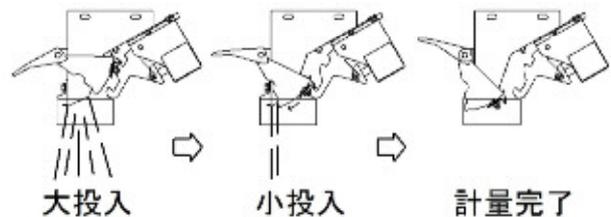
- 2) 下記の作業順序に注意してください。

風袋重量を含む場合

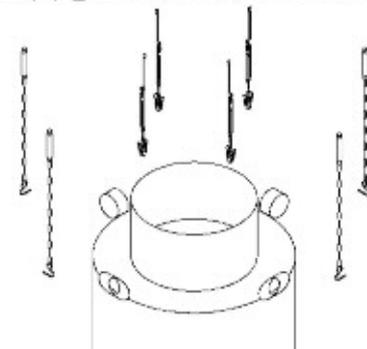
風袋重量を含まない場合



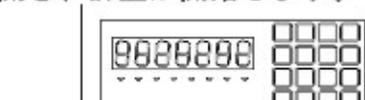
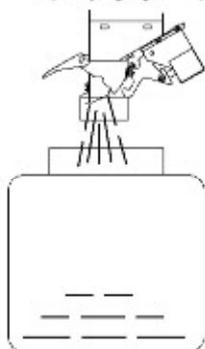
- 5) 定量の数キロ前でシャッターが大投入から小投入に切り替わります。
6) 定量になったら自動でシャッターが閉じ計量が完了します。



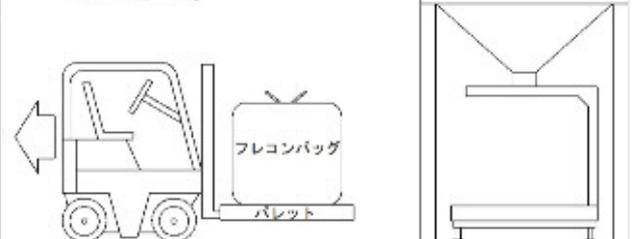
- 7) フレコンバッグホルダーからフレコンバッグの吊り下げ金具を全て取り外してください。



- 3) 操作ボックスの緑ボタンを押してください。
→シャッターが開き、計量が始まります。



- 8) パレットごとフレコンバッグを取り出してください。



- 9) 再度計量を行う場合は 2) から作業を繰り返してください。

シール類貼り付け位置

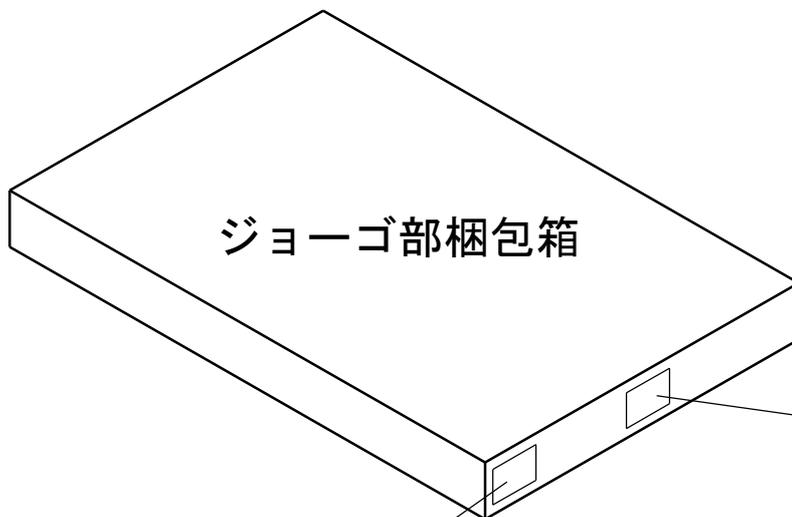
ジョーゴ部
FBH-320 / SFZ

下記写真を参照してジョーゴ部前面にシール類を貼り付けてください。

ブランドシール



型式シール



ジョーゴ部梱包箱

箱ラベル

型式シール

ジョーゴ部の箱
側面にあり

製造販売元



株式会社

岡山農栄社

ホームページ <http://noeisha.co.jp>

本社	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3	TEL (086) 279-6100
本社営業所	〒703-8204 岡山市中区雄町394-3	TEL (086) 279-6100
北海道営業所	〒078-8275 旭川市工業団地5条3-3-1	TEL (0166) 36-5115
東北営業所	〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町4-2-44	TEL (022) 232-5609
関東営業所	〒372-0023 群馬県伊勢崎市柏川町1616	TEL (0270) 21-8127
九州営業所	〒862-0911 熊本市東区健軍3-45-13	TEL (096) 368-7407

お客様メモ

購入日	年	月	日
購入店名			